

# 平成30年度 第1回和歌山県道路交通渋滞対策協議会

日時：平成30年 8月 2日（木） 10：00～

場所：和歌山河川国道事務所 5F 501・502会議室

## 議事次第

### 1. 開会

### 2. 挨拶（和歌山河川国道事務所 小澤所長）

### 3. 議題

#### （1）規約の改訂

資料1

別表1

#### （2）渋滞対策協議会検討経緯

資料2

#### （3）主要渋滞箇所の解除について

資料3

#### （4）主要交差点の課題箇所と対策

資料4

#### （5）観光地における交通状況と対策案

資料5

### 4. 参考資料

最近の交通円滑化等の取組み

参考資料

### 4. 閉会（和歌山県 県土整備部 道路政策課 楠見課長）

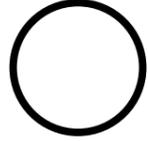
平成30年度 第1回和歌山県道路交通渋滞対策協議会  
出席者名簿

所 属		役 職	氏 名	備 考
	和歌山県警察本部 交通規制課	課長	飯田 英人	(代理) 係長 淵上 芳行
◎	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所	所長	小澤 盛生	
	国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所	所長	堤 英彰	(代理) 副所長 岡本 泰尚
	国土交通省 近畿地方整備局 道路部 道路計画第二課	課長	中川 圭正	
	国土交通省 近畿運輸局 和歌山運輸支局	支局長	川隅 則明	
	西日本高速道路㈱関西支社和歌山高速道路事務所	所長	村井 茂	
	和歌山市 都市建設局 道路河川部 道路政策課	課長	山本 敦弘	
	和歌山県道路利用者会議 (公益社団法人和歌山県バス協会)	副会長 (会長)	久保 洋介	(代理) 専務理事 森下 清司
	公益社団法人和歌山県トラック協会	副会長	榎本 智信	
	公益社団法人和歌山県観光連盟	副会長	沼田 久博	(代理) 事務局長 曲出 郎久
	一般社団法人和歌山経済同友会	事務局長	栗生 建次	
○	和歌山県 県土整備部 道路政策課	課長	楠見 和紀	
	和歌山県 県土整備部 道路保全課	課長	汐崎 功	
	一般社団法人和歌山県タクシー協会	会長	川村 昌彦	
	一般社団法人和歌山県ハイヤー・タクシー協会	専務理事	西村 芳通	
	和歌山県個人タクシー協同組合	副理事長	中尾 政明	

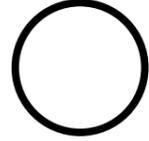
◎会長、○副会長

	事務局			
	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所	計画課		
	和歌山県県土整備部	道路政策課		

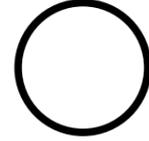
和歌山県  
観光連盟



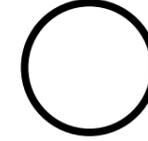
西日本高速(株)  
和歌山高速道路  
事務所



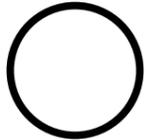
近畿運輸局  
和歌山運輸支局



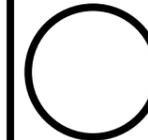
和歌山県警察本部  
交通規制課



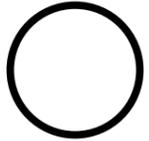
和歌山県  
バス協会



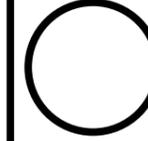
道路計画  
第二課



和歌山県  
トラック協会



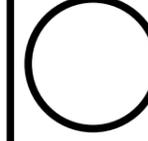
和歌山河川  
国道事務所



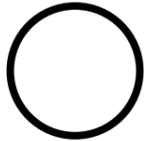
和歌山県  
ハイヤー・  
タクシー協会



紀南河川  
国道事務所



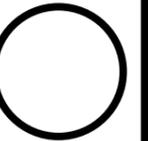
和歌山県  
個人タクシー  
協同組合



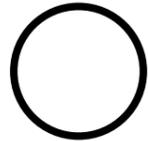
和歌山県  
道路政策課



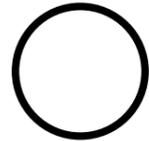
事  
務  
局



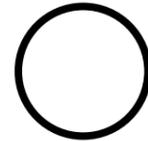
和歌山  
タクシー協会



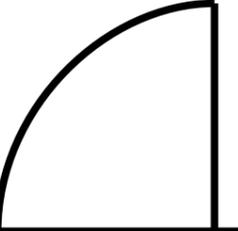
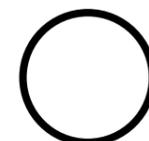
和歌山  
経済同友会



和歌山市  
道路政策課



和歌山県  
道路保全課



## 和歌山県道路交通渋滞対策協議会規約

(名称)

第1条 本会は、「和歌山県道路交通渋滞対策協議会」（以下「本協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本協議会は、和歌山県内の道路交通渋滞について、関係機関の連携による検討体制を整え、課題の状況を継続的に把握・共有し、効果的な渋滞対策の推進を図ることを目的とする。

(組織)

第3条 本協議会は、別表1の「和歌山県道路交通渋滞対策協議会委員」によって組織する。  
2. 本協議会は、必要があると認めるときは、他の機関の関係者等の出席を求めることができる。

(所掌事務)

第4条 本協議会は、第2条の目的を達成するため、次の事務を所掌する。

- (1) 道路交通渋滞に関する情報収集、データ整理、分析。
- (2) 主要な渋滞箇所の特定制及び、その対策の検討。
- (3) その他、本協議会の目的達成に必要な事項。

(役員)

第5条 本協議会に次の役員を置く。

会長 1名  
副会長 1名

2. 会長は、本協議会を代表し、会務を統括する。  
会長は、国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所長をもってあてる。
3. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代行する。  
副会長は、和歌山県県土整備部道路政策課長をもってあてる。

(協議会の開催)

第6条 本協議会は、必要に応じ会長がこれを招集する。

(事務局)

第7条 本協議会の事務局は、国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所計画課及び、和歌山県県土整備部道路政策課に置く。

(その他)

第8条 以上のほか、本協議会の運営に必要なことは委員が協議して定める。

(付則) この規約は、平成 6年 9月 7日から施行する。

この規約は、平成18年 7月13日一部改訂

この規約は、平成24年 8月20日一部改訂

この規約は、平成25年 6月26日一部改訂

この規約は、平成28年 7月15日一部改訂

この規約は、平成29年 8月 3日一部改訂

この規約は、平成30年 8月 2日一部改訂

## 別表 1

## 和歌山県道路交通渋滞対策協議会委員

所 属 機 関 名	役 職
和歌山県警察本部 交通規制課	課 長
国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所	所 長
国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所	所 長
国土交通省 近畿地方整備局 道路部 道路計画第二課	課 長
国土交通省 近畿運輸局 和歌山運輸支局	支 局 長
西日本高速道路(株) 関西支社 和歌山高速道路事務所	所 長
和歌山市 都市建設局 道路河川部 道路政策課	課 長
和歌山県道路利用者会議 (公益社団法人和歌山県バス協会)	副 会 長 (会 長)
公益社団法人和歌山県トラック協会	副 会 長
公益社団法人和歌山県観光連盟	副 会 長
一般社団法人和歌山経済同友会	事 務 局 長
和歌山県 県土整備部 道路政策課	課 長
和歌山県 県土整備部 道路保全課	課 長
一般社団法人和歌山県タクシー協会	会 長
一般社団法人和歌山県ハイヤー・タクシー協会	専 務 理 事
和歌山県個人タクシー協同組合	副 理 事 長



平成30年度  
第1回和歌山県道路交通渋滞対策協議会資料



渋滞対策協議会検討経緯

和歌山県道路交通渋滞対策協議会



# 1. 渋滞対策協議会の検討経緯について

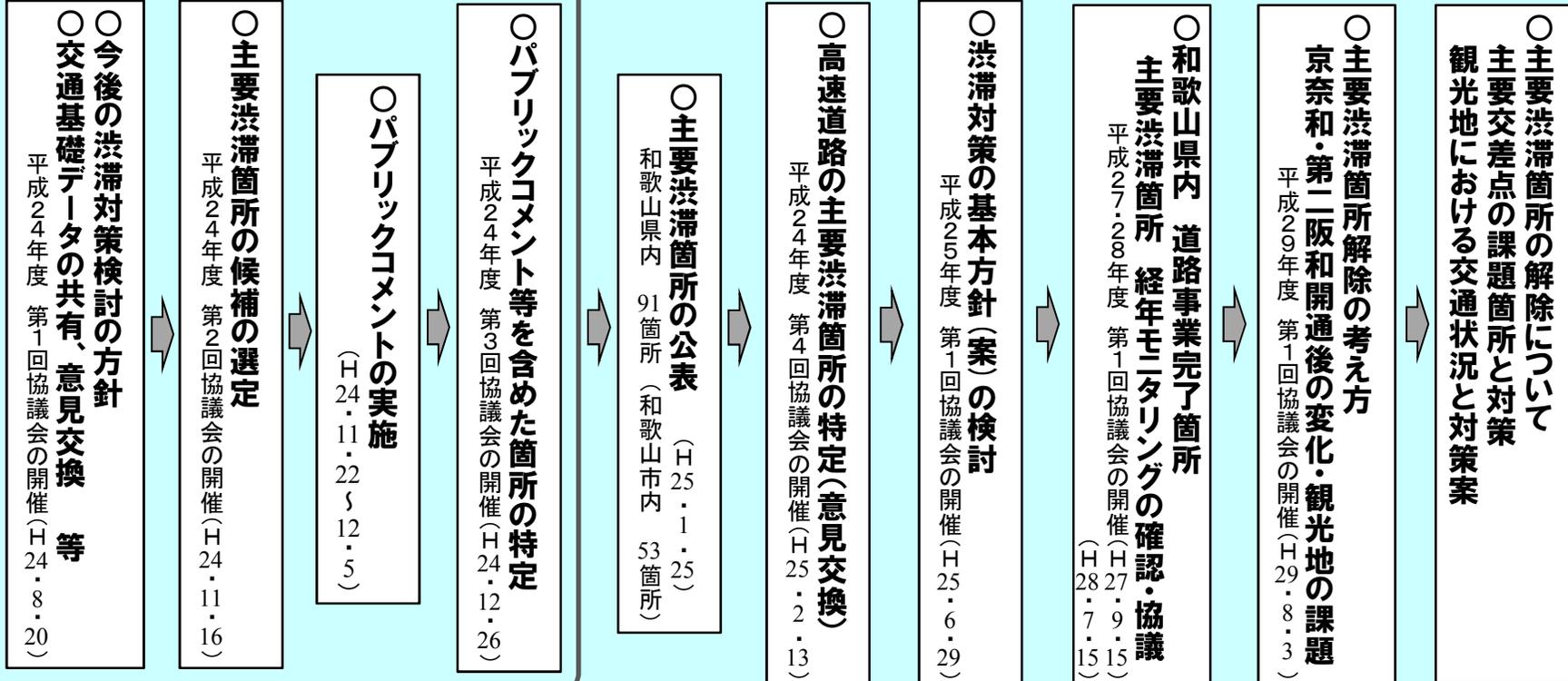
## 渋滞対策の方針

- 「今後の高速道路のあり方中間とりまとめ(高速道路のあり方検討有識者委員会、平成23年12月)」において、効率性を阻害する渋滞ボトルネック対策の重要性が指摘されたこと
- 社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会においても、渋滞対策を含め、道路利用の適正化が議論されていること
- 民間プローブデータが容易に取得可能となるなど、交通実態の観測環境に大きな改善が見られること

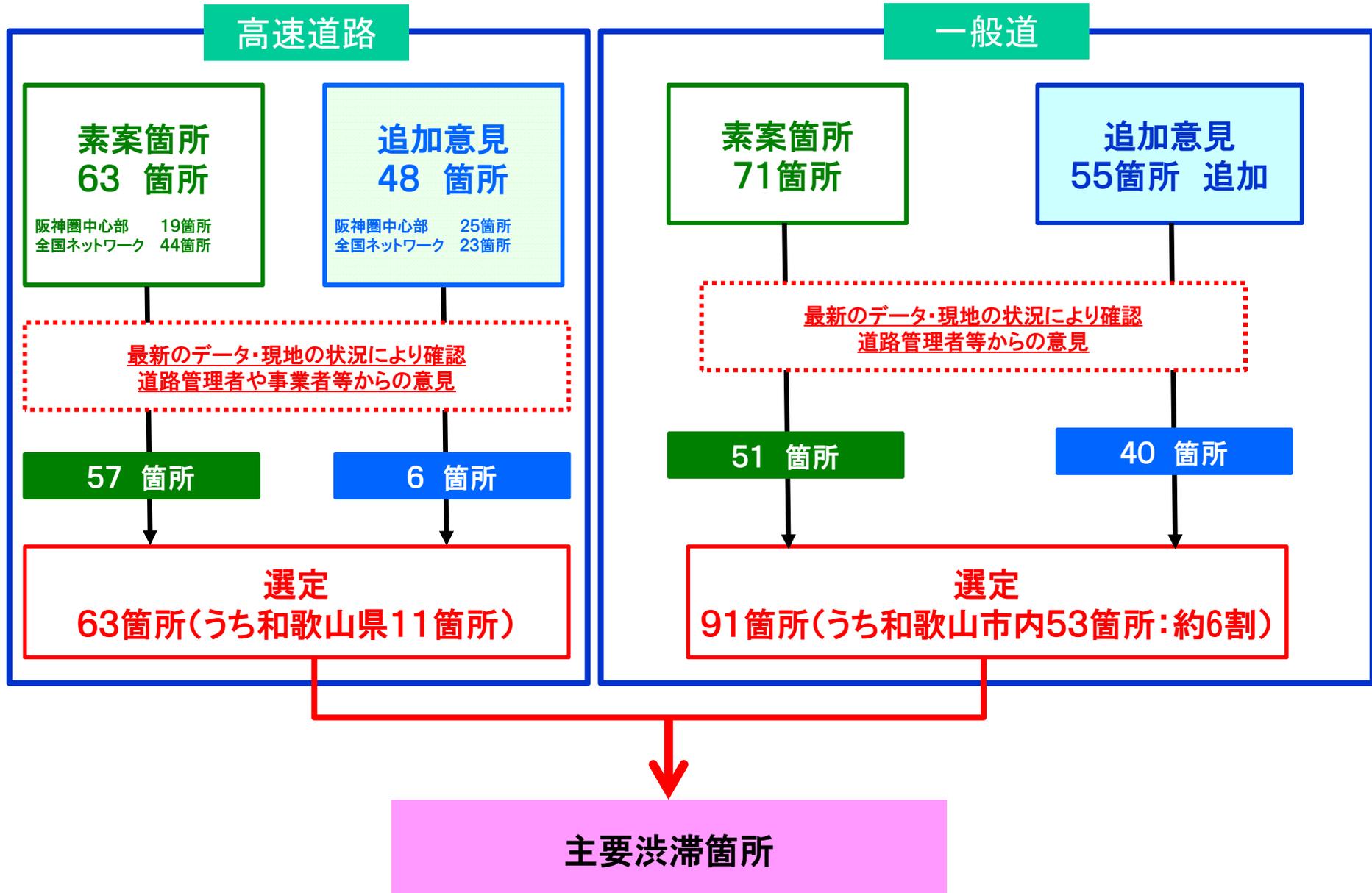
課題の状況を継続的に把握・共有するとともに、新たな交通観測データの分析等により効果的な渋滞対策の推進に取り組む

## 渋滞対策検討の経緯

### 主要渋滞箇所の検討



## 2.主要渋滞箇所の選定



和歌山県 道路交通渋滞対策協議会	配布日時	平成25年1月25日 14時00分
資料配布		

件名	「地域の主要渋滞箇所」の公表について ～官民一体で和歌山県内の主要渋滞箇所を選定～
----	--

概要	<p>平成24年8月～12月の和歌山県道路交通渋滞対策協議会において、検討してきた県内の渋滞箇所について、パブリックコメント（意見収集）の結果及び最新データ等による検証の上、「地域の主要渋滞箇所」を選定しましたのでお知らせします。</p> <p>■主要渋滞箇所※ 91箇所（18区間※1（69箇所）・22箇所※2） ※1 渋滞発生状況等を踏まえ、主要渋滞箇所を「区間」「箇所」に分類 ※2 1) 区間 … 交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間 2) 箇所 … 単独で主要渋滞箇所を形成</p> <p>選定箇所はホームページ上でご覧いただけます。 URL : <a href="http://www.kkr.mlit.go.jp/wakayama/">http://www.kkr.mlit.go.jp/wakayama/</a></p> <p>資料 別紙1 : 「地域の主要渋滞箇所」について 別紙2 : 「地域の主要渋滞箇所」の箇所図</p> <p>なお、和歌山県域を含めた近畿7府県の高速度道路の渋滞箇所については、平成25年1月22日（火）～28日（月）の間で、下記のURLにおいて意見聴取を行っております。 URL : <a href="http://www.kkr.mlit.go.jp/road/juutai/juutai.html">http://www.kkr.mlit.go.jp/road/juutai/juutai.html</a></p> 
----	--

取扱い	
-----	--

配布場所	和歌山県政記者クラブ、和歌山県放送記者クラブ、和歌山県地方新聞協会、田辺記者クラブ、新宮記者クラブ、新宮中央記者クラブ
------	---

問合せ先	(和歌山県道路交通渋滞対策協議会事務局) 国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 TEL 073-424-2471 (代表) 副所長(道路) 杉若 武 (内線205) 調査第二課長 玉置 栄 (内線451)
------	--

## 「地域の主要渋滞箇所」について

和歌山県道路交通渋滞対策協議会

### あらまし

- 和歌山県内における道路の渋滞対策を効率的に進めていくために、「和歌山県道路交通渋滞対策協議会」※(以下「協議会」)において、渋滞箇所の的確な把握方法について検討しました。
- このたび、検討結果を踏まえ、道路利用者のみならずが実感している渋滞箇所等を「地域の主要渋滞箇所」として選定しました。

H24.8 第1回協議会

H24.11 第2回協議会

H24.12 第3回協議会

主要渋滞箇所 選定

#### ※「和歌山県道路交通渋滞対策協議会」の構成員

国土交通省近畿地方整備局、近畿運輸局、和歌山県警察本部、和歌山県、和歌山市、西日本高速道路(株)、和歌山県トラック協会、和歌山県道路利用者会議、和歌山県観光連盟、和歌山経済同友会

### これまでの取り組み

- 道路利用者と協議会の双方の意見を踏まえて、地域全体として実感している渋滞箇所を選定しました。

#### ①協議会の意見

- 最新の ITS 技術を活用し、客観的かつ効率的に渋滞箇所を抽出しました。

#### ②道路利用者等の意見

- パブリックコメントにより、一般市民の他、関係自治体、道路利用者会議、トラック協会等から、幅広く意見を頂きました。

#### 【HPによるパブリックコメント実施】



#### 【民間プロブのデータ取得イメージ】



#### 素案の選定（協議会の意見）

- 客観的データに基づき、渋滞発生箇所を抽出
- 地域における交通特性を考慮した抽出方法を検討

#### パブリックコメントの実施（道路利用者等の意見）

- 道路利用者が実感している渋滞箇所を抽出
- 最新データや現地状況により渋滞状況を確認

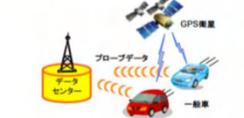
#### 「主要渋滞箇所」の選定

- 集中する渋滞箇所は、効率的に対策を実施できるよう、区間に集約

#### 最新の ITS 技術を有効活用

- 道路利用者の移動情報（プローブデータ）を収集・分析
- 速度低下等の道路交通状況を客観的かつ効率的に把握

#### 【民間プロブのデータ取得イメージ】

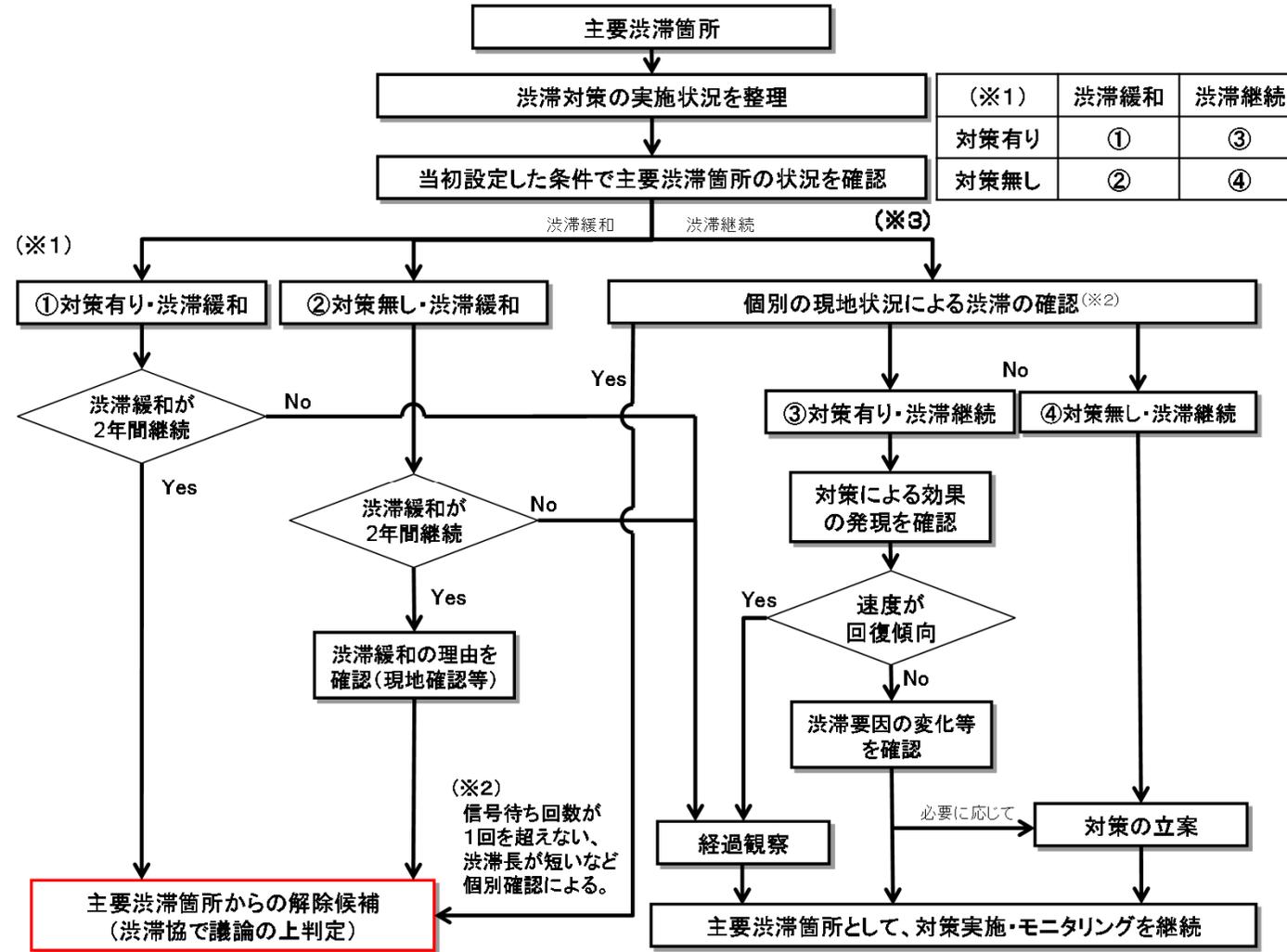


### 今後の予定

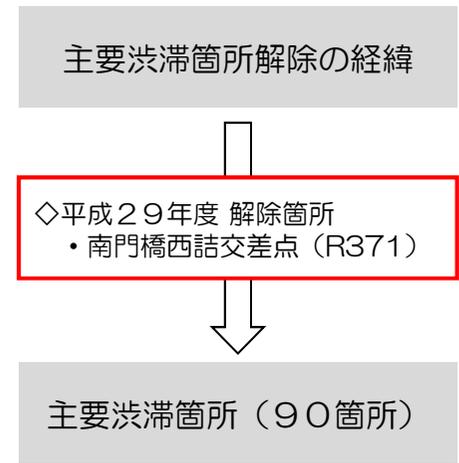
- 対策検討に向けて、和歌山県道路交通渋滞対策協議会等で議論を進めます。
- 今後、主要渋滞箇所については、最新交通データ及び地域の交通状況を踏まえ、随時見直しを図っていきます。

【主要渋滞箇所解除フロー】

◆主要渋滞箇所の特定の解除は、以下のフローに従い検討。



(※3) 当初設定した条件を満たし、全方向でピーク時の速度が20km/h以上をクリアした交差点を対象。



和歌山県

地域の主要渋滞箇所（一般道）

主要渋滞箇所	集約される区間数	箇所数
90箇所	18区間 ※68箇所が含まれる	22箇所

小南交差点  
(海南市下津町小南)

小松原南交差点  
(御坊市湯川町小松原)

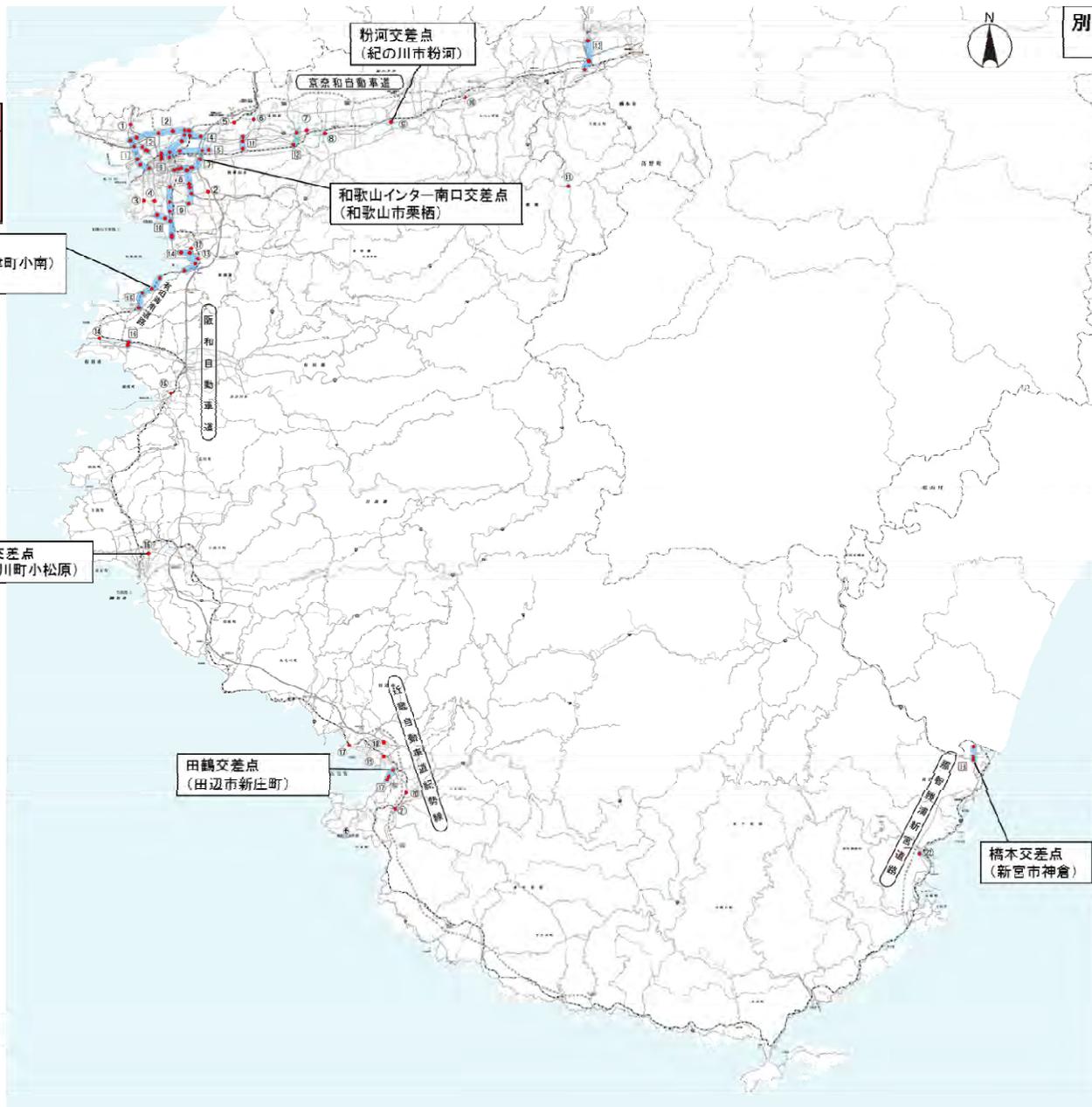
田鶴交差点  
(田辺市新庄町)



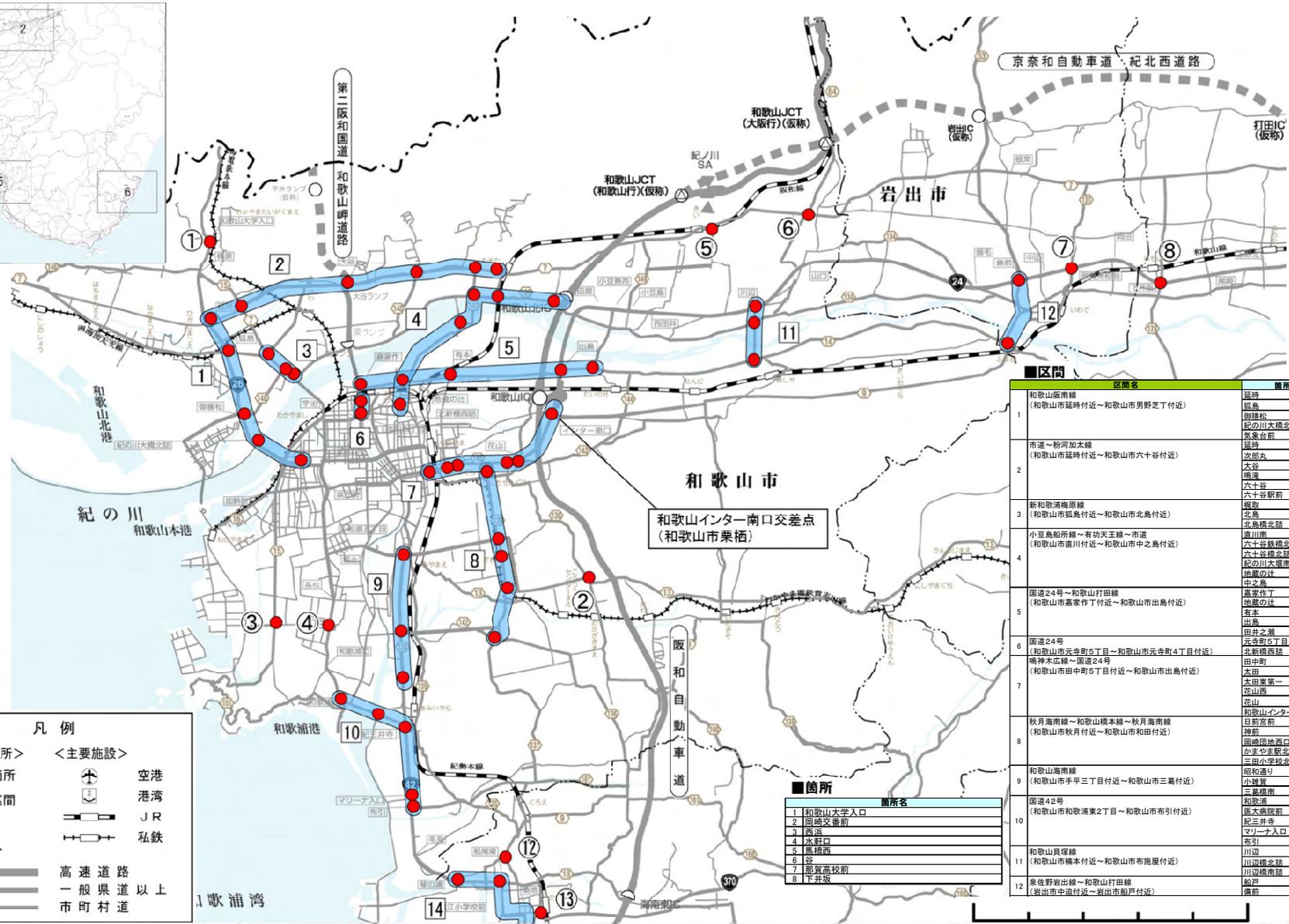
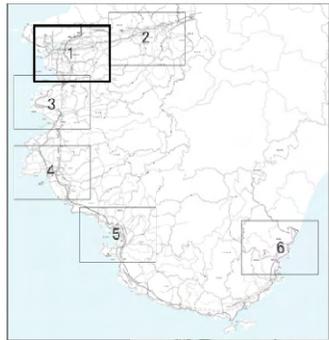
別紙2

凡例	
<主要渋滞箇所>	<主要施設>
● 箇所	✈ 空港
○ 区間	⚓ 港湾
	≡≡ JR
	≡≡ 私鉄
<道路種別>	
≡≡≡ 高速道路	
≡≡ 一般県道以上	
≡ 市町村道	

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間



# 1 和歌山県 和歌山市 周辺



**凡例**

**<主要渋滞箇所>**  
 ● 箇所  
 ■ 区間

**<主要施設>**  

 空港  
 港湾  
 J R  
 私鉄

**<道路種別>**  

 高速道路  
 一般県道以上  
 市町村道

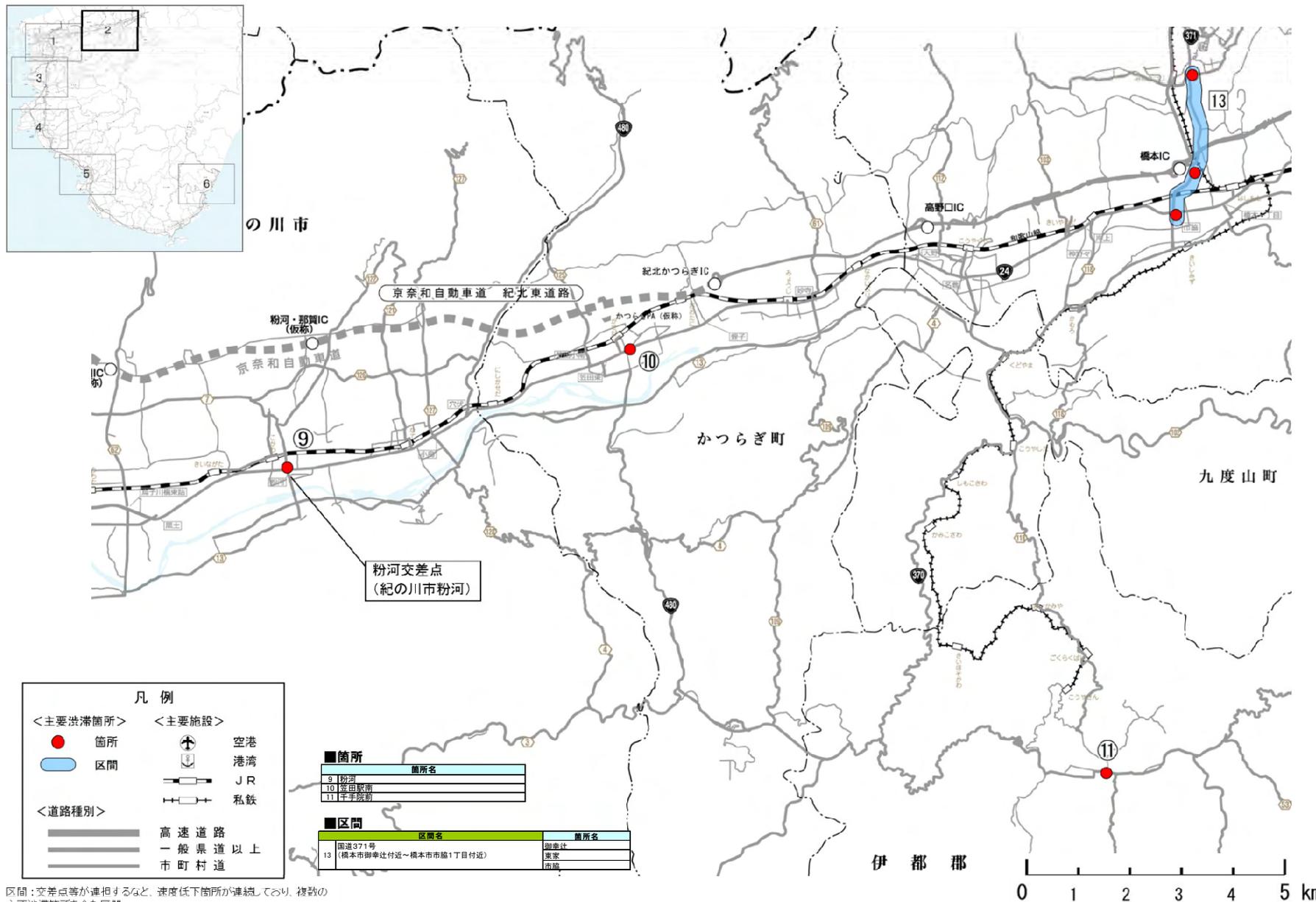
区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

区間	区間名	箇所名
1	和歌山阪南線 (和歌山市延時付近～和歌山市男野芝丁付近)	延時
		堀島
		御膳松
2	市道～粉河和太線 (和歌山市延時付近～和歌山市六十谷付近)	北の川大橋北詰
		大谷
		大谷
		六十谷
		六十谷駅前
3	新和歌浦梅原線 (和歌山市狐島付近～和歌山市北島付近)	堀取
		北島
4	小豆島船所線～有功天王線～市道 (和歌山市直川付近～和歌山市中之島付近)	北島橋北詰
		六十谷橋北詰
		六十谷橋北詰
		紀の川大橋南詰
5	国道24号～和歌山打田線 (和歌山市嘉家作丁付近～和歌山市出島付近)	嘉家作丁
		地蔵の辻
6	国道24号 (和歌山市元寺町5丁目～和歌山市元寺町4丁目付近)	元寺町5丁目
		北新橋西詰
7	囃神木広線～国道24号 (和歌山市田中町5丁目付近～和歌山市出島付近)	田中町
		太田
		花山西
8	秋月海南線～和歌山橋本線～秋月海南線 (和歌山市秋月付近～和歌山市和田付近)	和歌山インター南口
		目新原前
9	和歌山海南線 (和歌山市手平三丁目付近～和歌山市三島付近)	目新原
		三島
		和歌浦
		三島橋西
10	国道42号 (和歌山市和歌浦東2丁目～和歌山市布引付近)	阪大橋駅前
		北三井寺
		マリーナ入口
11	和歌山貝塚線 (和歌山市橋本付近～和歌山市布施屋付近)	布引
		山辺橋北詰
12	養後野出線～和歌山打田線 (岩出市申込付近～岩出市船戸付近)	船戸
		船戸

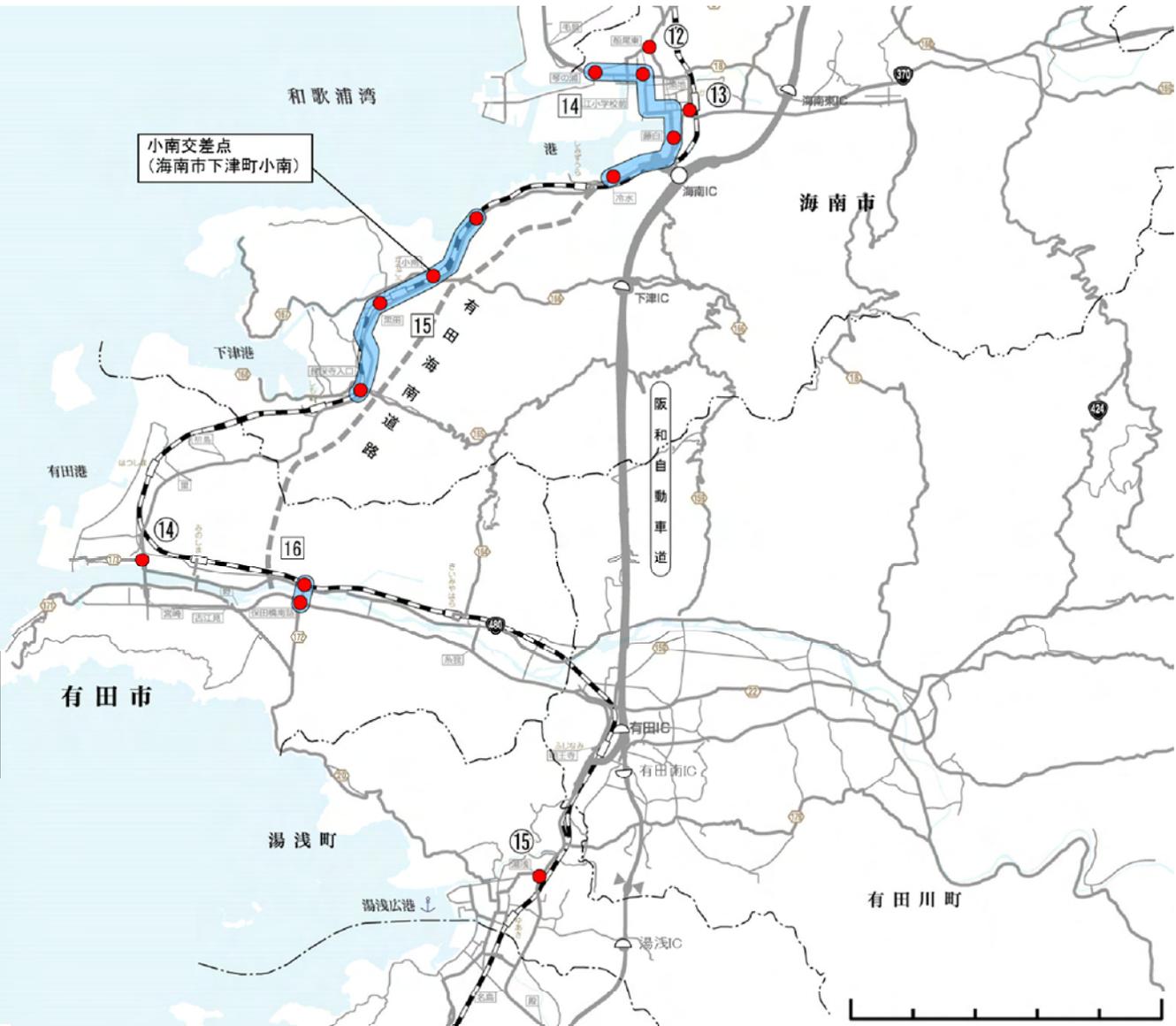
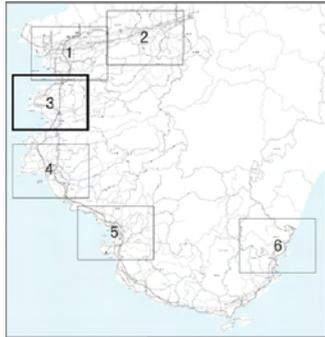
**箇所**

箇所名
1 和歌山大学入口
2 岡崎交番前
3 西浜
4 水軒口
5 鳥橋西
6 谷
7 船貫高校前
8 下井坂

## 2 和歌山県 紀の川市～橋本市 周辺



### 3 和歌山県 海南市～有田市 周辺



#### 観測所

観測所名
12 黒江北口バス停
13 大堂2号
14 有田交差点
15 湯浅

#### 区間

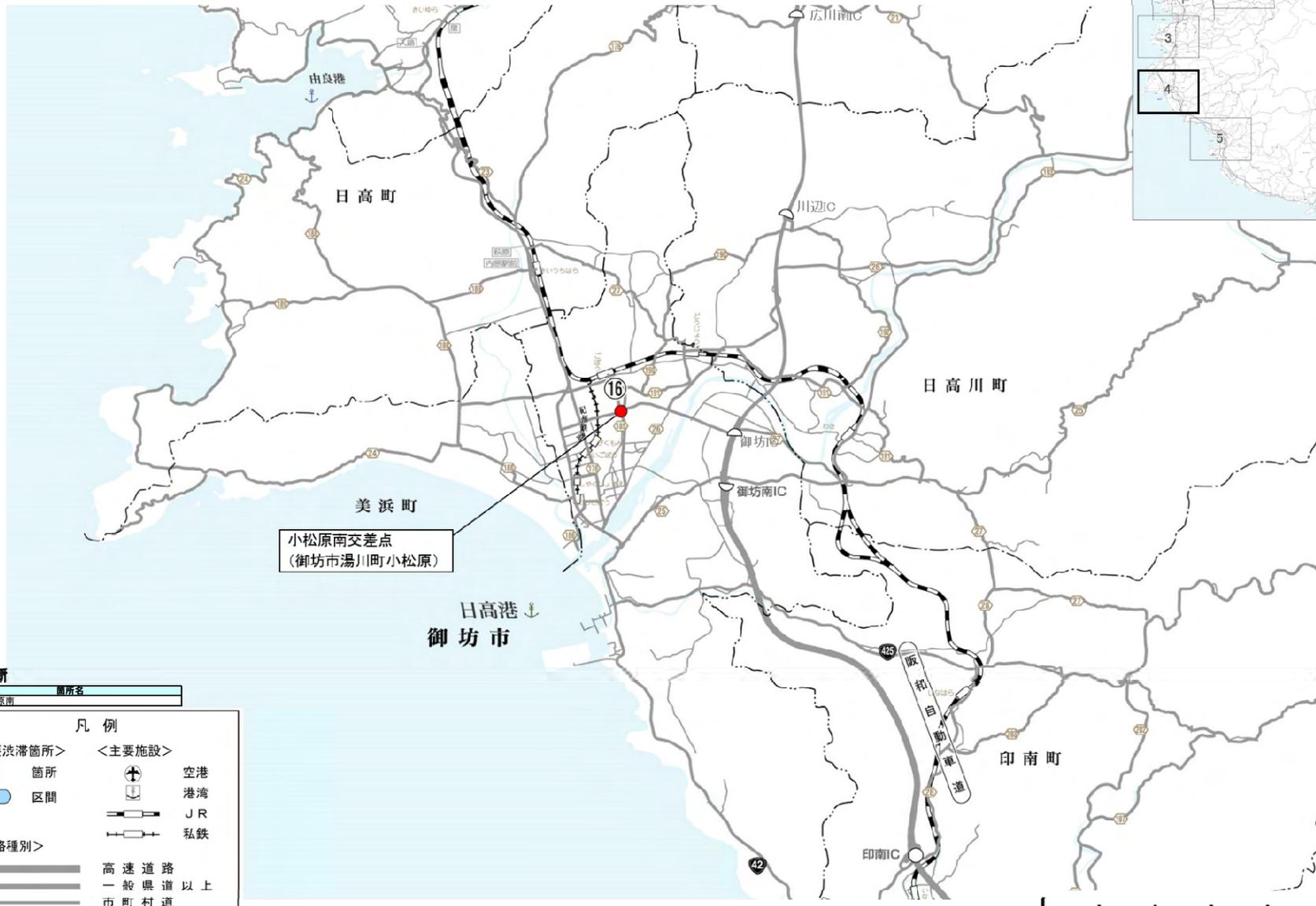
区間名	観測所名
14 国道42号 (海南市船尾付近～海南市冷水付近)	湯の浦 湯浅東 湯浅 冷水
15 国道42号 (海南市下津町塩津付近～海南市下津町上付近)	塩津第一トンネル入口 小南 湯田 成保寺入口
16 千田養馬線 (有田市山田原付近～有田市鉢堂付近)	保母橋北詰 保母橋南詰

#### 凡例

<主要渋滞箇所>	<主要施設>
● 箇所	✈ 空港
■ 区間	⚓ 港湾
	🚉 J R
	🚊 私鉄
<道路種別>	
—— 高速道路	
—— 一般県道以上	
—— 市町村道	

区間・交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

4 和歌山県 御坊市 周辺

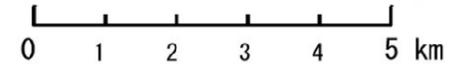


■箇所

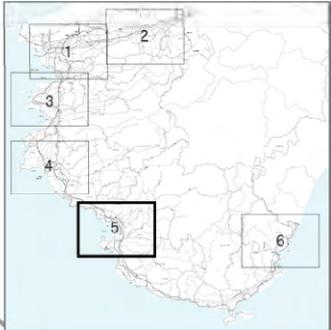
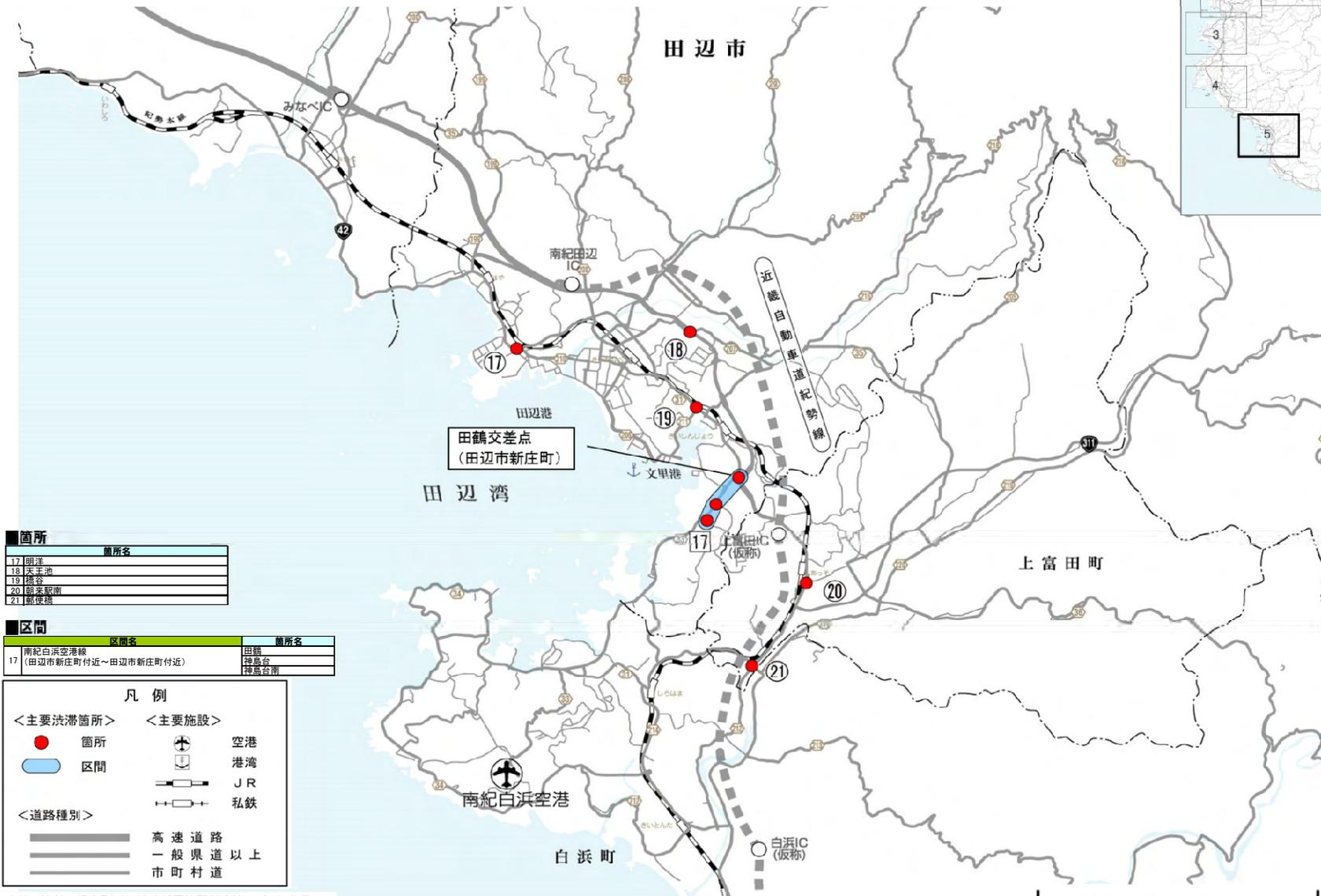
箇所名
16 小松原南

凡例	
<主要渋滞箇所>	<主要施設>
● 箇所	✈ 空港
■ 区間	🌊 港湾
	🚆 JR
	🚋 私鉄
<道路種別>	
—— 高速道路	
—— 一般県道以上	
—— 市町村道	

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間



5 和歌山県 田辺市 周辺



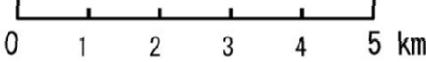
箇所	
箇所名	
17	田辺
18	天王池
19	橋谷
20	御茶屋前
21	新保橋

区間		
区間名	箇所名	
17	南紀白浜空港線 (田辺市新庄町付近～田辺市新庄町付近)	田辺 神島台 神島台南

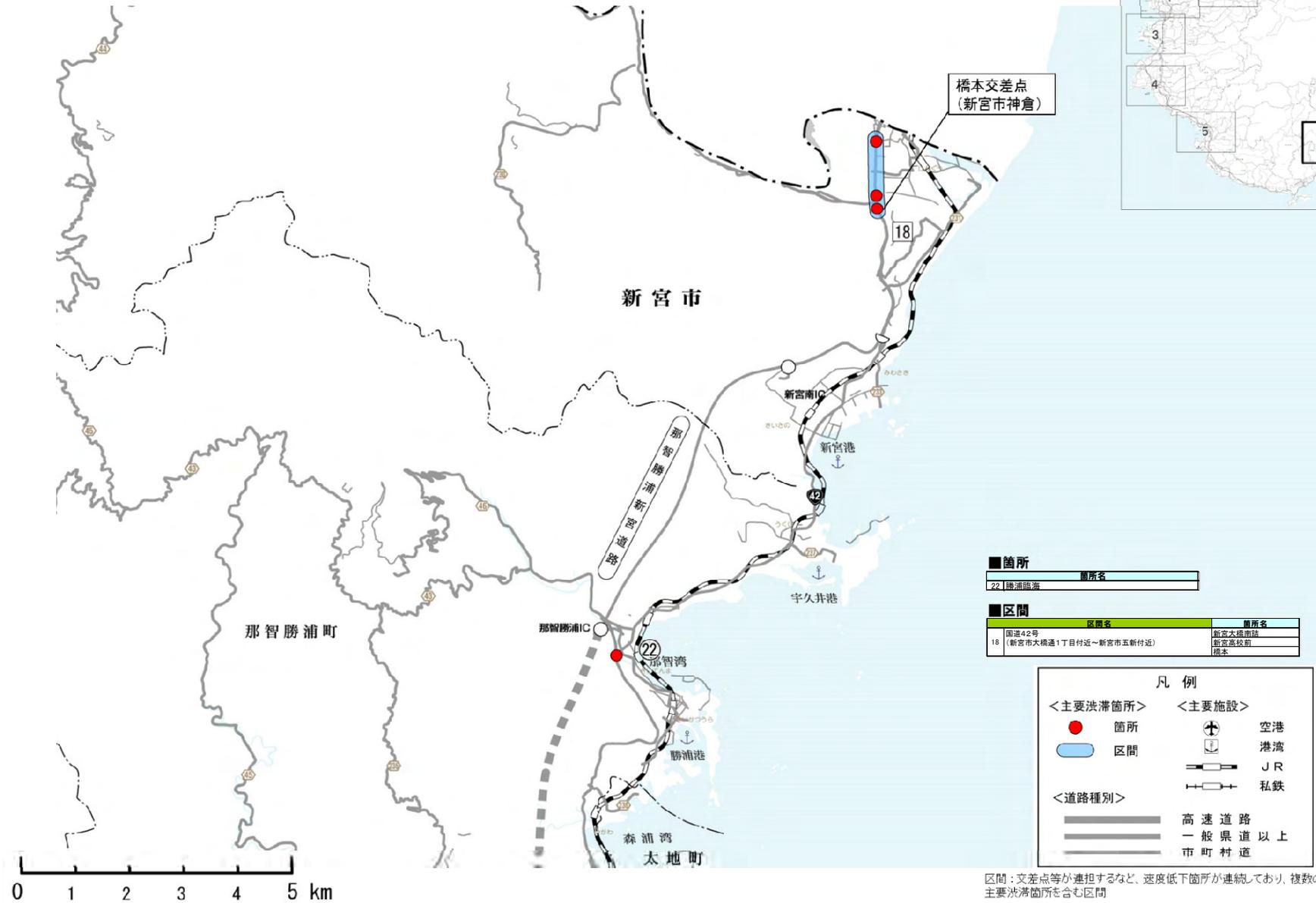
**凡例**

<主要渋滞箇所>	<主要施設>
● 箇所	✈ 空港
■ 区間	⚓ 港湾
	—+— JR
	—+— 私鉄
<道路種別>	
==== 高速道路	
==== 一般県道以上	
==== 市町村道	

区間：交差点等が連続するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間



6 和歌山県 新宮市 周辺





平成30年度  
第1回 和歌山県道路交通渋滞対策協議会資料



主要渋滞箇所の解除について

和歌山県道路交通渋滞対策協議会

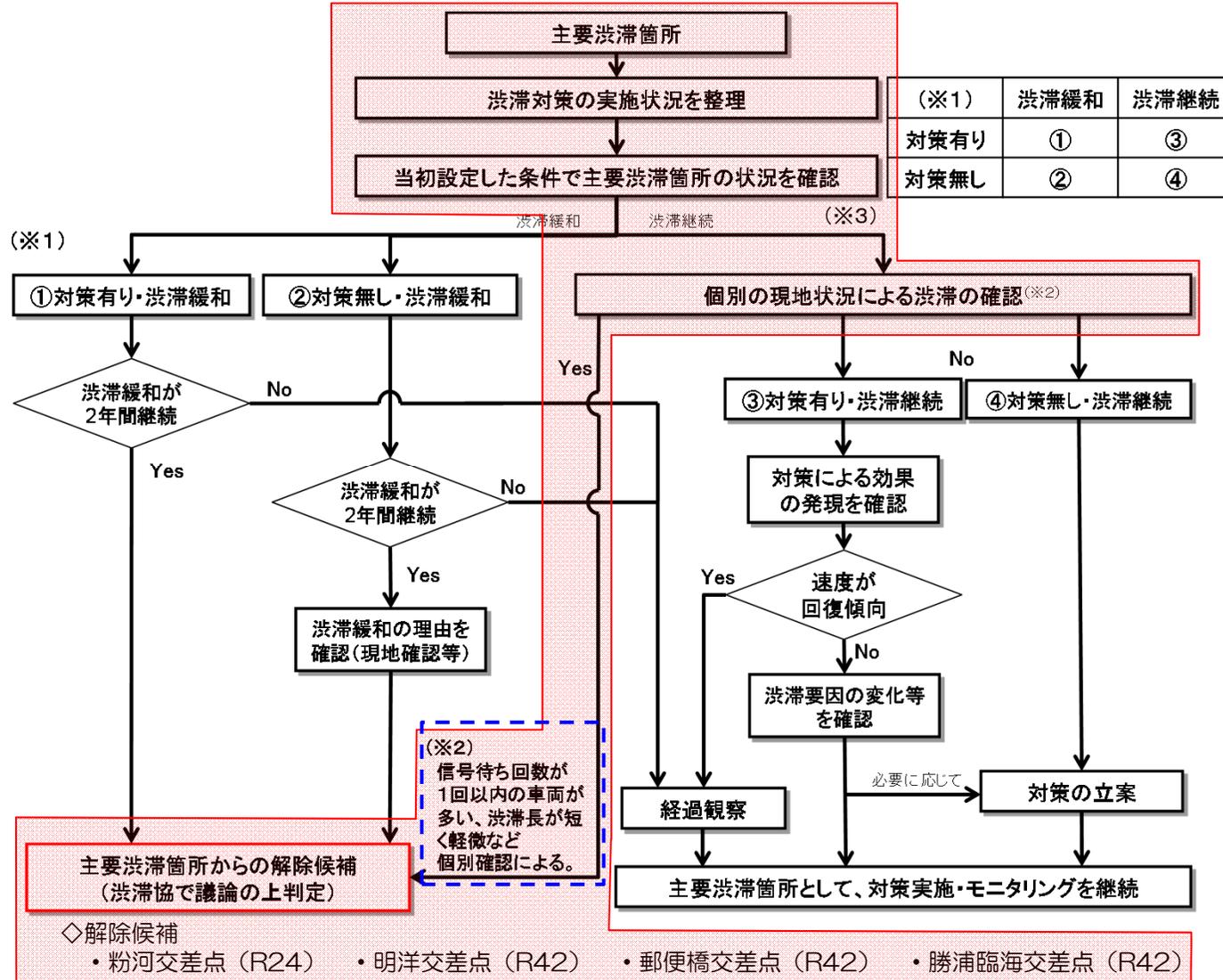


# 主要渋滞箇所解除の考え方

## 【主要渋滞箇所解除フロー】

◆主要渋滞箇所の特定の解除は、以下のフローに従い検討。

昨年度は当初設定した条件を満たし、かつ全方向でピーク時の速度が20km/h以上を2年連続でクリアした交差点を対象に解除を行った。  
今年度は上記の条件は満たさないが、個別の現地状況による渋滞の確認を行い、信号待ち回数が1回以内の車両が多い、または渋滞長が短く軽微であるかを判断し解除箇所を選定した。





# 主要渋滞箇所の解除候補の渋滞状況の確認

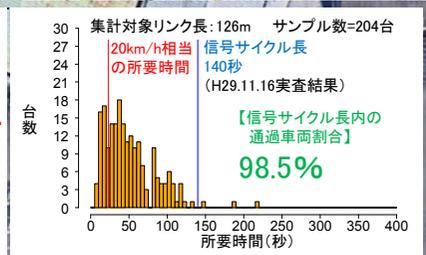
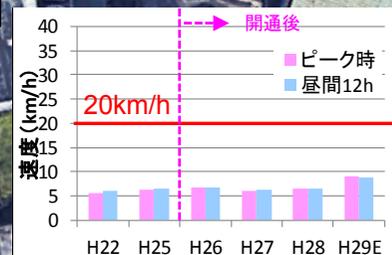
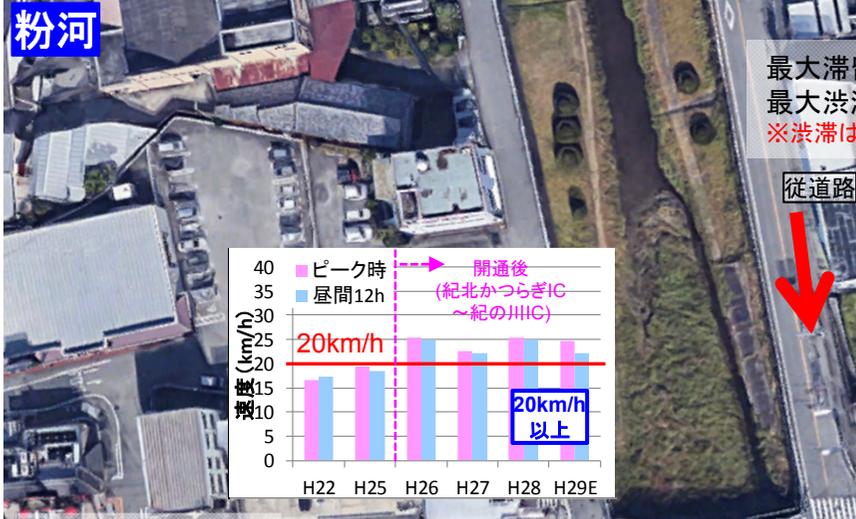
## ◆粉河交差点

- 主道路の旅行速度は20km/hを超えている。
- 一方、従道路では20km/h以下となるが、信号サイクル長以内で通過する車両の割合は高く、また、渋滞長調査では渋滞長はほとんど観測されていない。(渋滞は短時間で最大渋滞長は50m)

注)旅行速度、信号サイクル長以内の通過割合は3ヶ月間のサンプルデータ、渋滞長は特定の1日の実測データである。

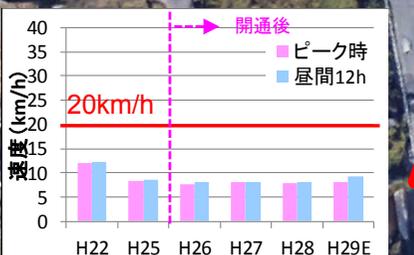
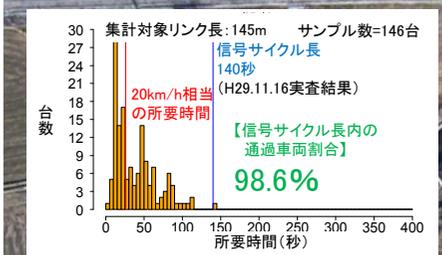


### 粉河



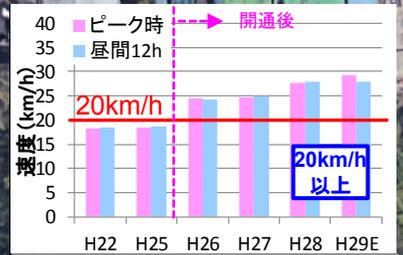
最大滞留長: 130m  
最大渋滞長: 0m

主道路 (国道24号)



最大滞留長: 130m  
最大渋滞長: 0m

主道路 (国道24号)



最大滞留長: 60m  
最大渋滞長: 0m

従道路

- 旅行速度データ: 民間プローブデータおよびETC2.0プローブ情報の集計結果(DRM単位)(秋季(9~11月)の平休全日の平均値)
  - ・ピーク時: 7~9時台, 16~18時台
  - ・昼間12h: 7~18時台
- 信号サイクル長以内の通過割合データ: ETC2.0プローブ情報(H29.9~11)
- 渋滞長データ: H29.11.16調査結果

画像 ©2018 Google、地図データ ©2018 ZENRIN

# 主要渋滞箇所の解除候補の渋滞状況の確認

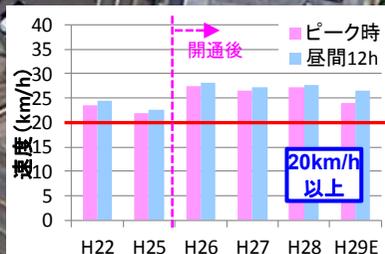
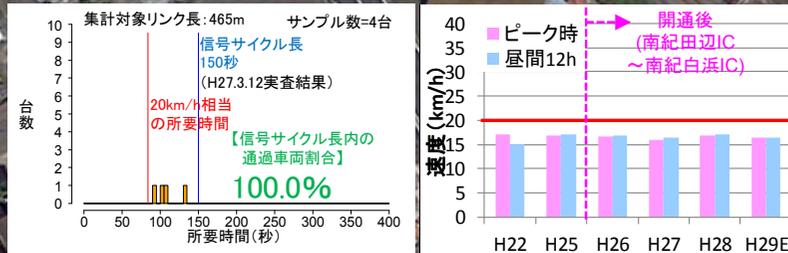
## ◆明洋交差点

- 主道路の旅行速度は20km/hを超えている。
- 一方、従道路では20km/h以下となるが、すべての車両が信号サイクル長以内で通過しており、また、渋滞長調査では渋滞長はほとんど観測されていない。(渋滞は短時間で最大渋滞長は20m)

注) 旅行速度、信号サイクル長以内の通過割合は3ヶ月間のサンプルデータ、渋滞長は特定の1日の実測データである。

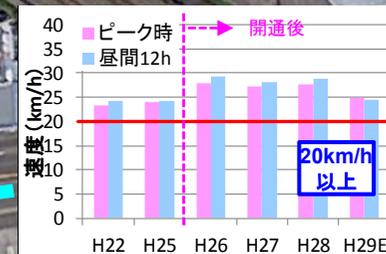


## 明洋

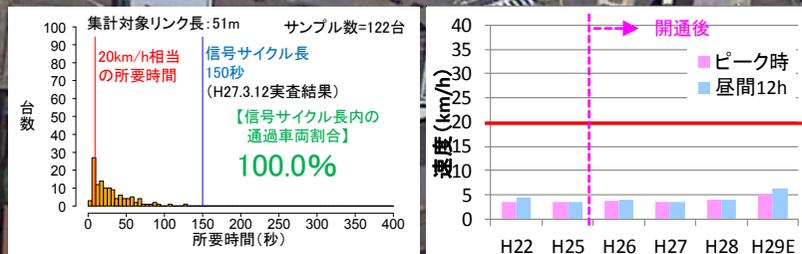


最大滞留長: 100m  
 最大渋滞長: 0m  
**主道路 (国道42号)**

従道路  
 最大滞留長: 60m  
 最大渋滞長: 10m  
 ※渋滞は10分間のみ



最大滞留長: 120m  
 最大渋滞長: 0m



従道路  
 最大滞留長: 130m  
 最大渋滞長: 20m  
 ※渋滞は10分間のみ

- 旅行速度データ: 民間プローブデータおよびETC2.0プローブ情報の集計結果 (DRM単位) (秋季(9~11月)の平休全日の平均値)
- ピーク時: 7~9時台, 16~18時台
- 昼間12h: 7~18時台
- 信号サイクル長以内の通過割合データ: ETC2.0プローブ情報 (H29.9~11)
- 渋滞長データ: H30.6.5調査結果

# 主要渋滞箇所の解除候補の渋滞状況の確認

## ◆郵便橋交差点

- 主道路の旅行速度で、20km/hを超えない方向が存在するが、すべての車両が信号サイクル長以内で通過しており、また、調査では渋滞長は0m。
- また、従道路においては、20km/h以上、もしくは、すべての車両が信号サイクル長以内で通過しており、また、調査では渋滞長は0m。

注1) 旅行速度、信号サイクル長以内の通過割合は3ヶ月間のサンプルデータ、渋滞長は特定の1日の実測データである。  
 注2) 信号サイクル長の観測日が紀勢自動車道の開通以前のものであるが、H29秋季(9月~11月)時点までの変更はない。

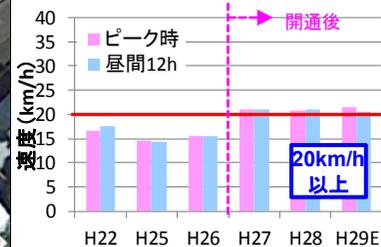


## 郵便橋



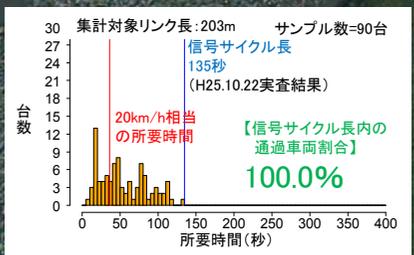
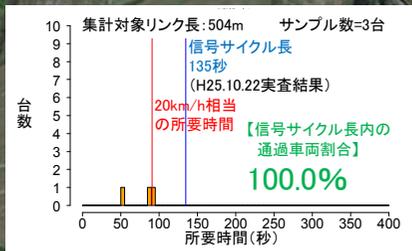
最大滞留長: 90m  
最大渋滞長: 0m

最大滞留長: 110m  
最大渋滞長: 0m



最大滞留長: 40m  
最大渋滞長: 0m

最大滞留長: 110m  
最大渋滞長: 0m



- 旅行速度データ: 民間プローブデータおよびETC2.0プローブ情報の集計結果 (DRM単位) (秋季(9~11月)の平休全日の平均値)
- ・ピーク時: 7~9時台, 16~18時台
- ・昼間12h: 7~18時台
- 信号サイクル長以内の通過割合データ: ETC2.0プローブ情報 (H29.9~11)
- 渋滞長データ: H30.6.5調査結果

画像 ©2018 Google、地図データ ©2018 ZENRIN

# 主要渋滞箇所の解除候補の渋滞状況の確認

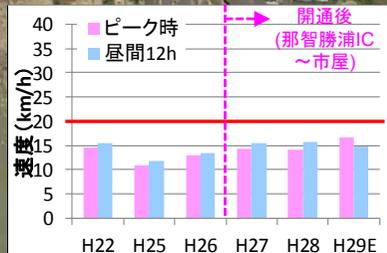
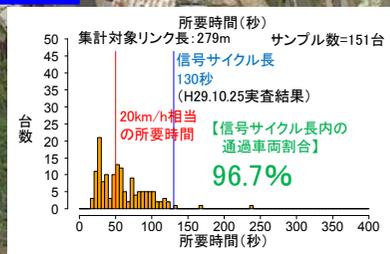
## ◆勝浦臨海交差点

- 主道路の旅行速度で、20km/hを超えない方向が存在するが、ほとんどの車両が信号サイクル長以内で通過しており、また、調査では渋滞長は0m。
- また、従道路においては、20km/h以上、もしくは、ほとんどの車両が信号サイクル長以内で通過しており、また、調査では渋滞長は0m。

注)旅行速度、信号サイクル長以内の通過割合は3ヶ月間のサンプルデータ、渋滞長は特定の1日の実測データである。



### 勝浦臨海



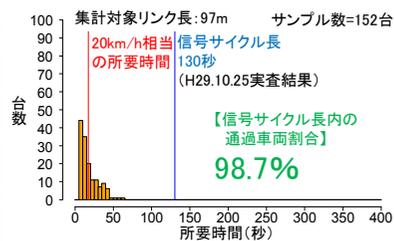
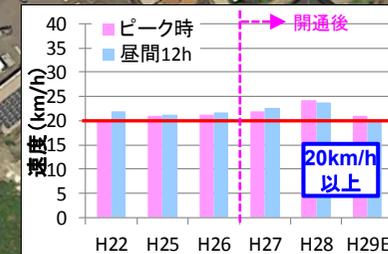
最大滞留長: 80m  
最大渋滞長: 0m

主道路 (国道42号)

従道路

最大滞留長: 80m  
最大渋滞長: 0m

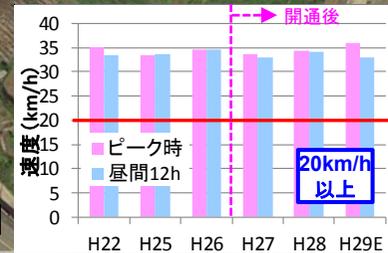
勝浦臨海



主道路 (国道42号)

最大滞留長: 60m  
最大渋滞長: 0m

従道路

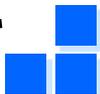


最大滞留長: 80m  
最大渋滞長: 0m

- 旅行速度データ: 民間プローブデータおよびETC2.0プローブ情報の集計結果 (DRM単位) (秋季(9~11月)の平休全日の平均値)  
・ピーク時: 7~9時台, 16~18時台 ・昼間12h: 7~18時台
- 信号サイクル長以内の通過割合データ: ETC2.0プローブ情報 (H29.9~11)
- 渋滞長データ: H28.9.15調査結果



平成30年度  
第1回 和歌山県道路交通渋滞対策協議会資料



主要交差点の課題箇所と対策

和歌山県道路交通渋滞対策協議会

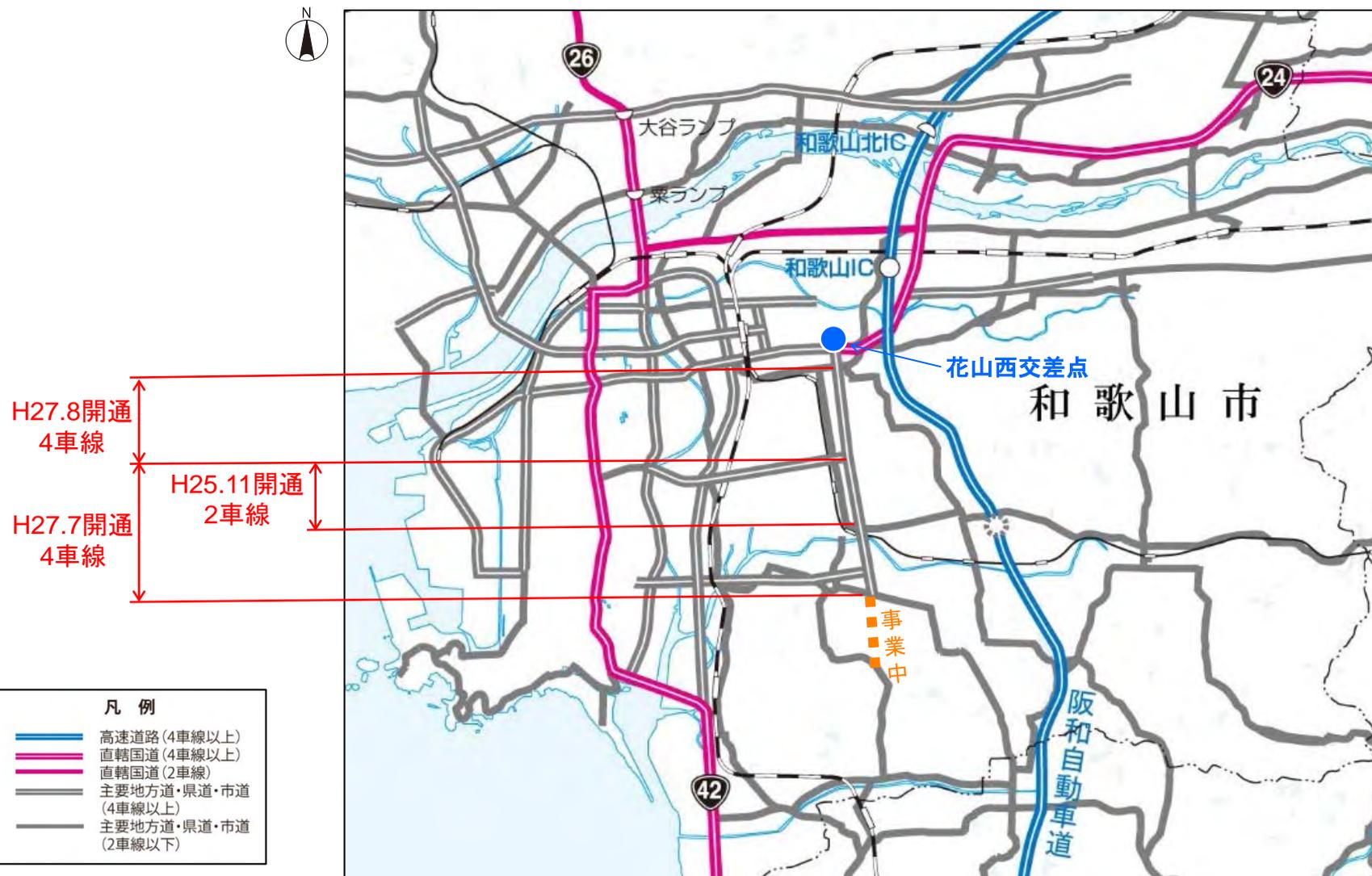


# 花山西交差点 東流入部の左折レーン増設

# 1-1. 花山西交差点の状況

○松島本渡線では、平成25年に一部が2車線で開通。平成27年に秋月～和田間が4車線で開通したため、花山西交差点から(県)秋月海南線までの連続走行が可能となった。

【花山西交差点に接続する松島本渡線の開通状況】

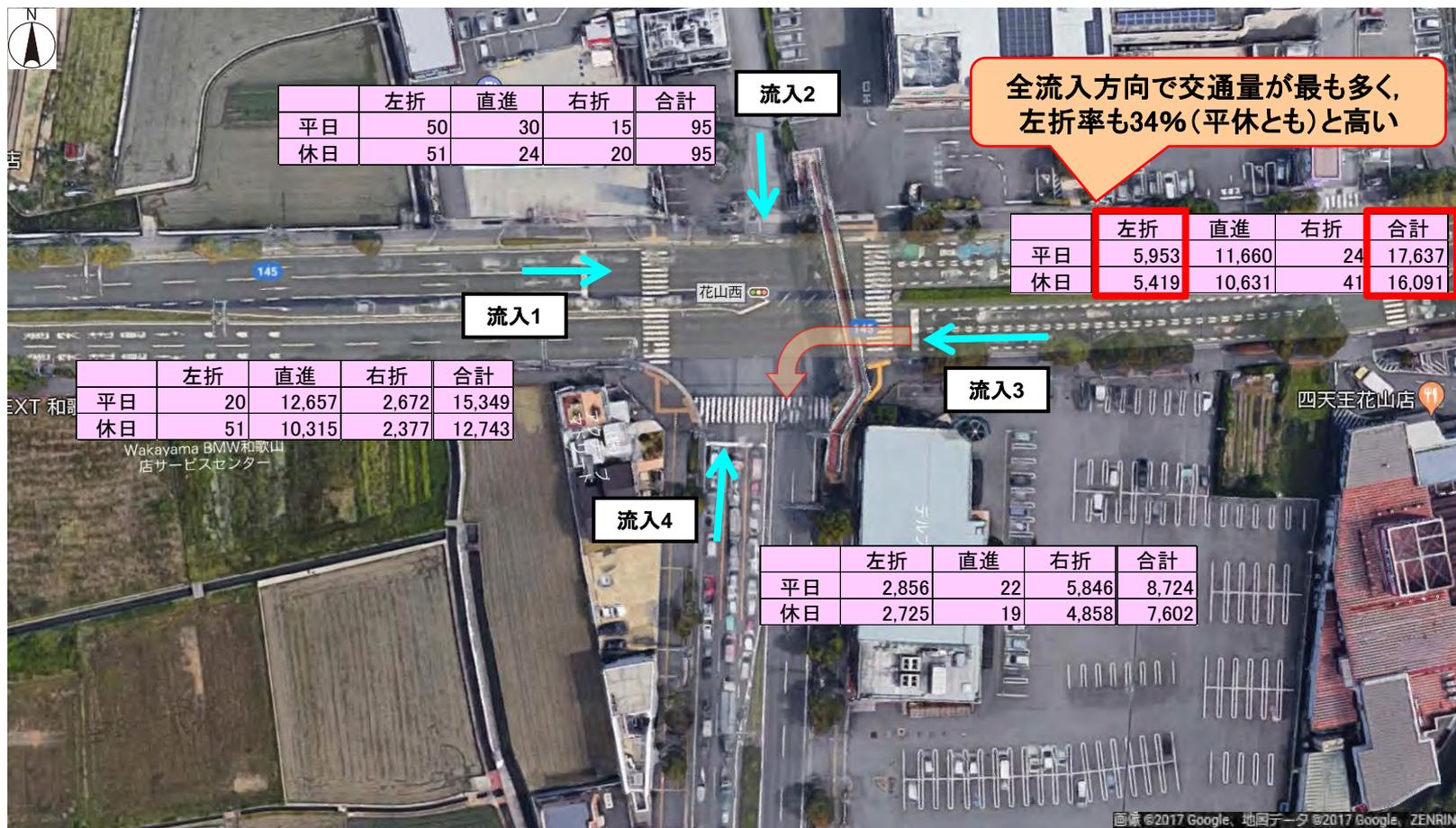


# 1-1. 花山西交差点の状況

## ◆花山西交差点

○東流入部(流入3)は全流入部のなかで交通量が最も多く、左折率が平日・休日とも約34%と高い。

### 【交通量及び渋滞長調査結果】



交差点交通量調査結果(昼間12時間)

平日:平成29年3月7日(火)  
休日:平成29年5月25日(木)  
※7~18時台

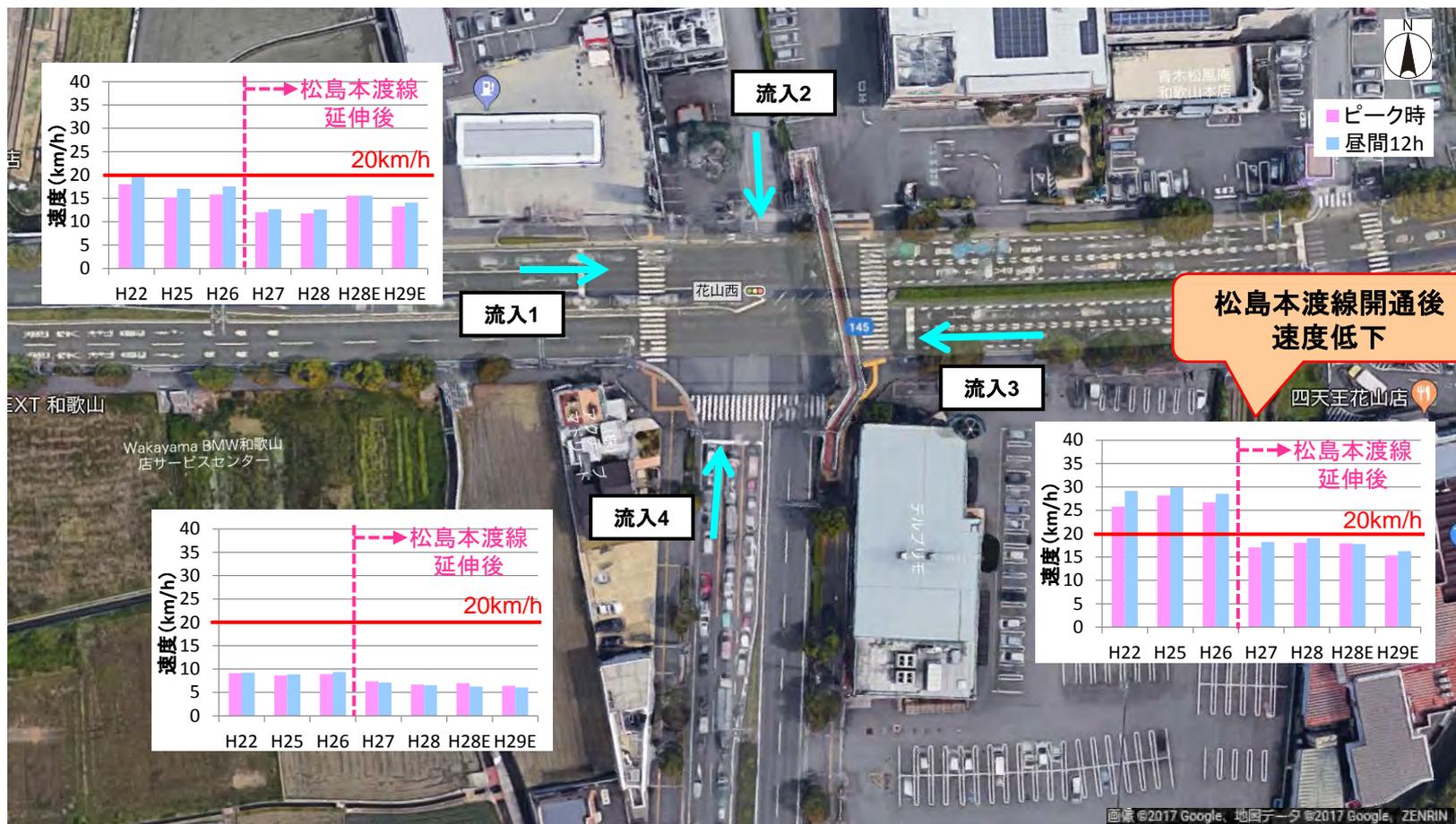
注)交通量は日々変化するが、ここで示した調査結果は、特定の1日に観測された結果である。

# 1-1. 花山西交差点の状況

## ◆花山西交差点

○松島本渡線4車線化(平成27年8月)後に、東流入部(流入3)で旅行速度の低下が生じている。

### 【旅行速度】



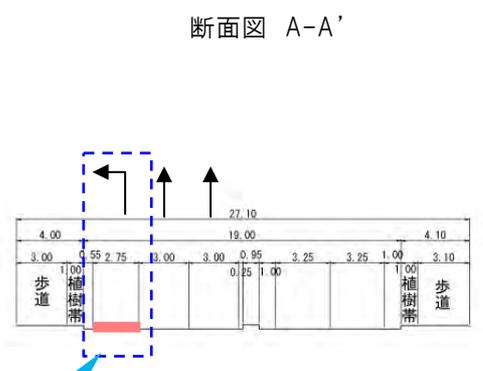
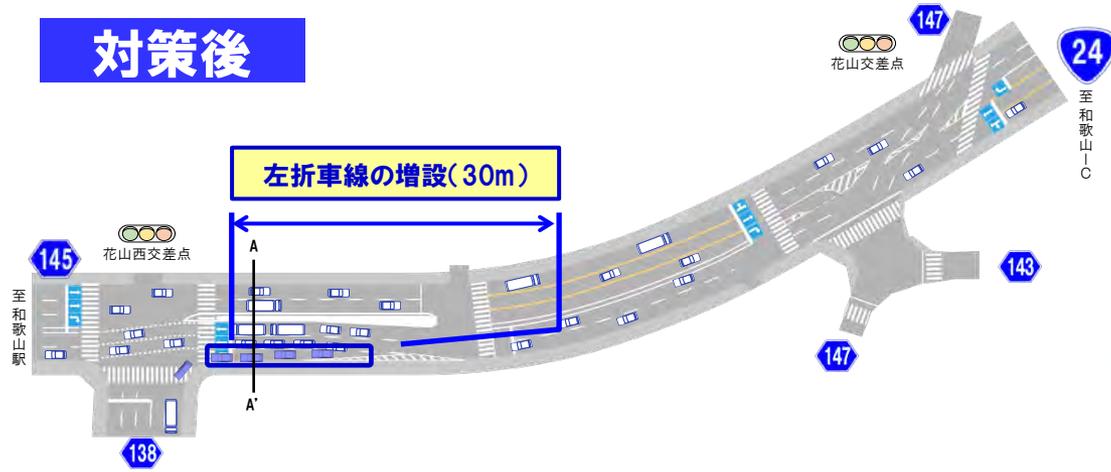
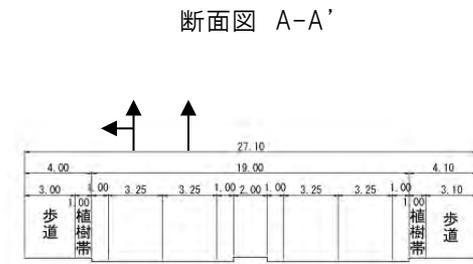
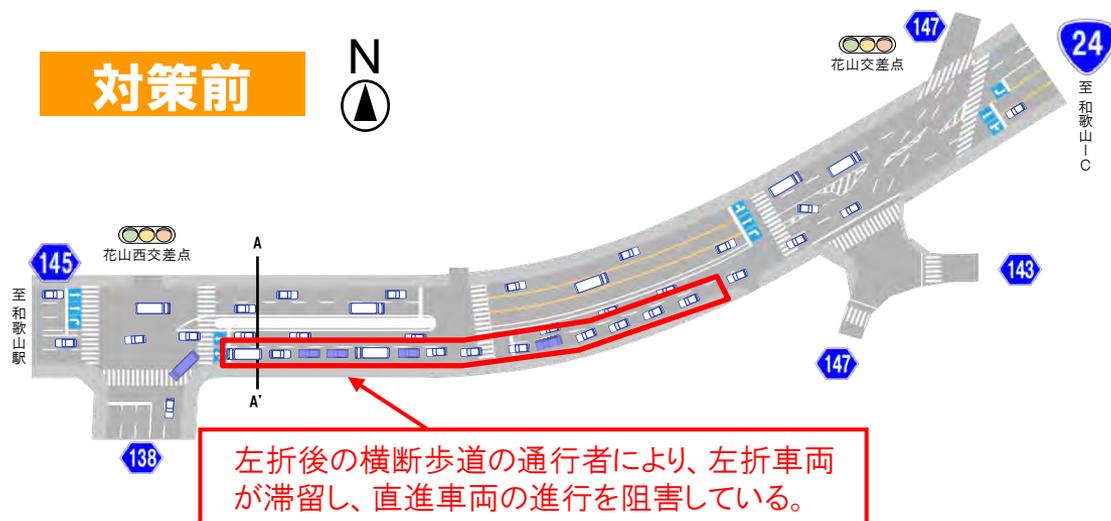
秋季(9~11月)の 平休全日の平均値  
 ピーク時: 7~9時台, 16~18時台  
 昼間12h: 7~18時台

プローブデータの 集計結果(DRM単位)  
 ※H22~H28 : 民間プローブデータ  
 H28E~H29E : ETC2.0プローブ情報

# 1-2. 花山西交差点の渋滞対策

## ◆花山西交差点

○花山西交差点の東流入部では、今年度事業として、左折車線の増設を実施予定。

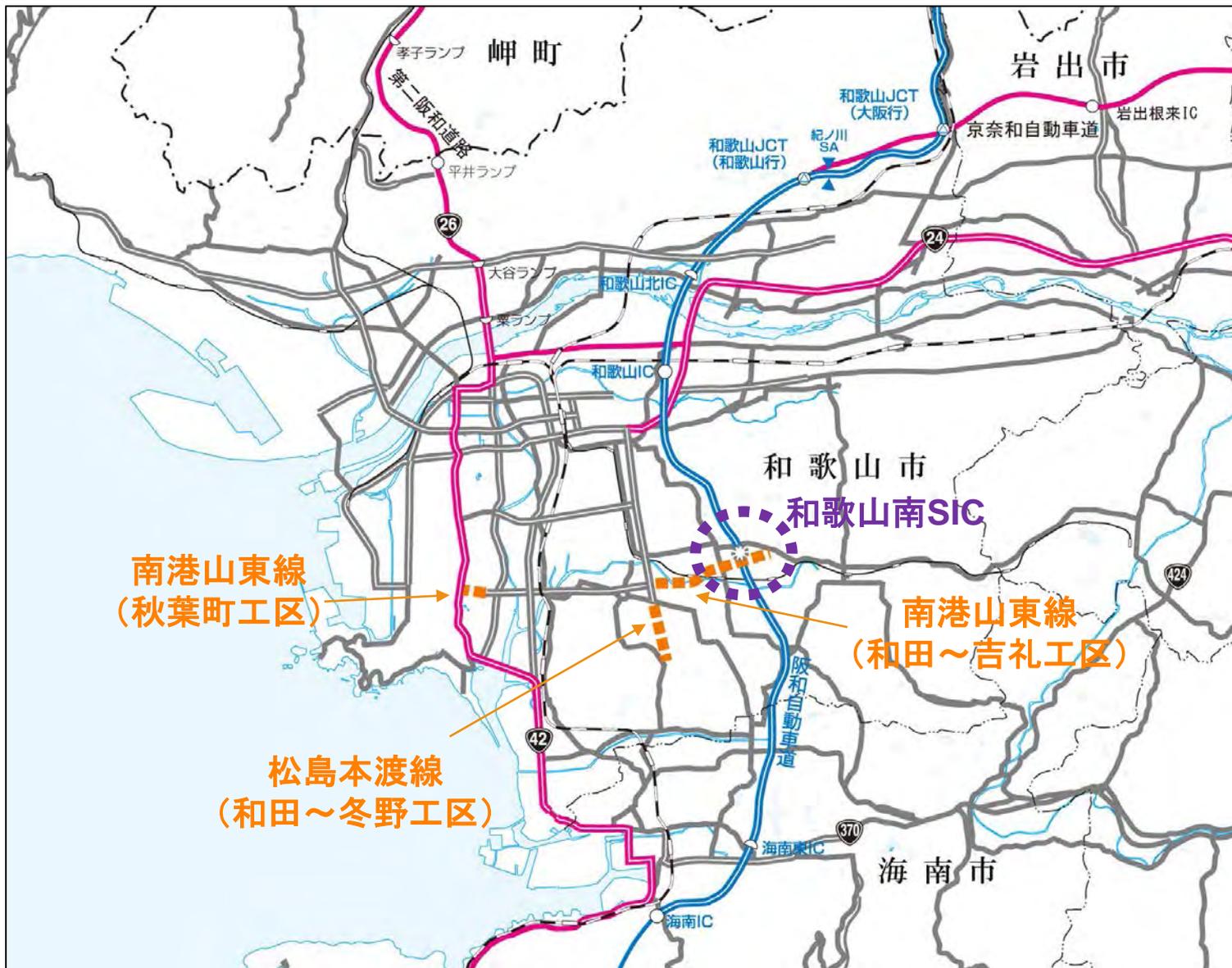


※現時点の設計案

# 和歌山南スマートインターチェンジ(和歌山南SIC)と アクセス道路の整備

## 2-1. 和歌山南SICとアクセス道路の整備

○今年度事業として、和歌山南SIC開設とそのアクセス道路となる南港山東線、松島本渡線の開通が予定されている。



## 2-1. 既存インターチェンジの利用圏

【和歌山IC利用車両の交通流動】 整備前 2017. 11全日

○宮街道を利用する車両が多く、和歌山南SICの整備によるIC利用の変化による影響が予想される。



## 2-1. 既存インターチェンジの利用圏

○和歌山市から海南東IC・海南ICの利用も多く、国道42号が主なアクセス道路となっている。

【海南東ICの交通流動】 整備前2017.11全日

集計データ:ETC2.0プローブ情報  
集計対象:海南東ICを利用した車両  
サンプル数:1357トリップ



【海南ICの交通流動】 整備前2017.11全日

集計データ:ETC2.0プローブ情報  
集計対象:海南ICを利用した車両  
サンプル数:4727トリップ



# 第二阪和国道開通後の交通状況 (大谷交差点の改良)

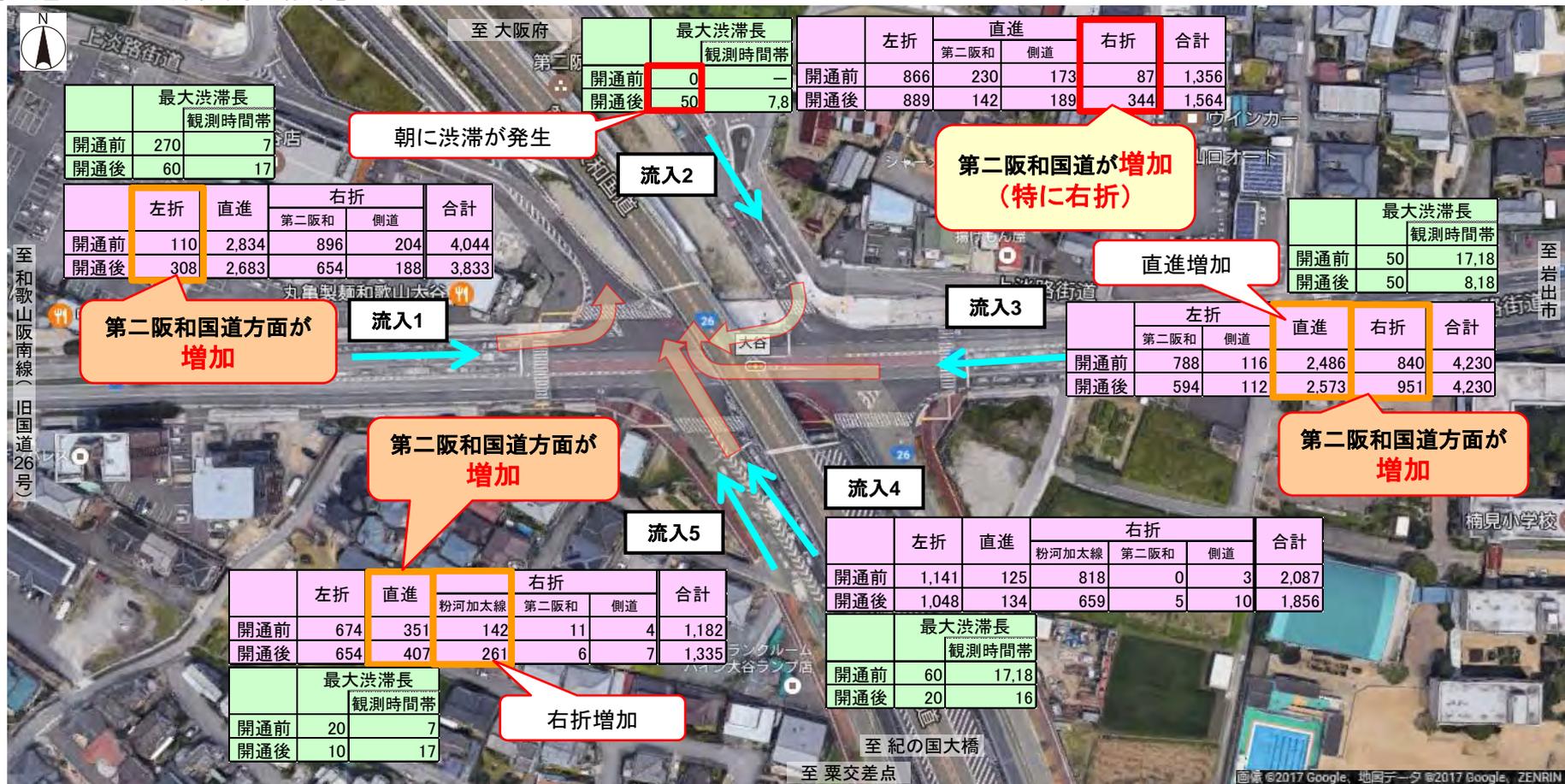


# 3-3. 大谷交差点の状況

## ◆大谷交差点

- 第二阪和国道・大阪方面(流入2)からの右折交通量が増加し、朝ピーク時に渋滞が生じている。
- 各流入方向から第二阪和国道・大阪方面(流入2)への交通量も増加。

### 【交通量及び渋滞長調査結果】



交差点交通量調査結果(台/朝夕5時間)

交差点渋滞長調査結果(m) 朝夕5時間

開通前:平成28年9月27日(火)  
開通後:平成29年10月3日(火)

※7~8時台, 16~18時台(朝夕5時間)で比較

※最大渋滞長:1回の青信号で通過出来なかった車列の長さの最大値

注)交通量や渋滞長は日々変化するが、ここで示した調査結果は、特定の1日に観測された結果である。  
また、開通前後で信号現示が変更された場合、渋滞長の観測値が大幅に減少や増加することがある。



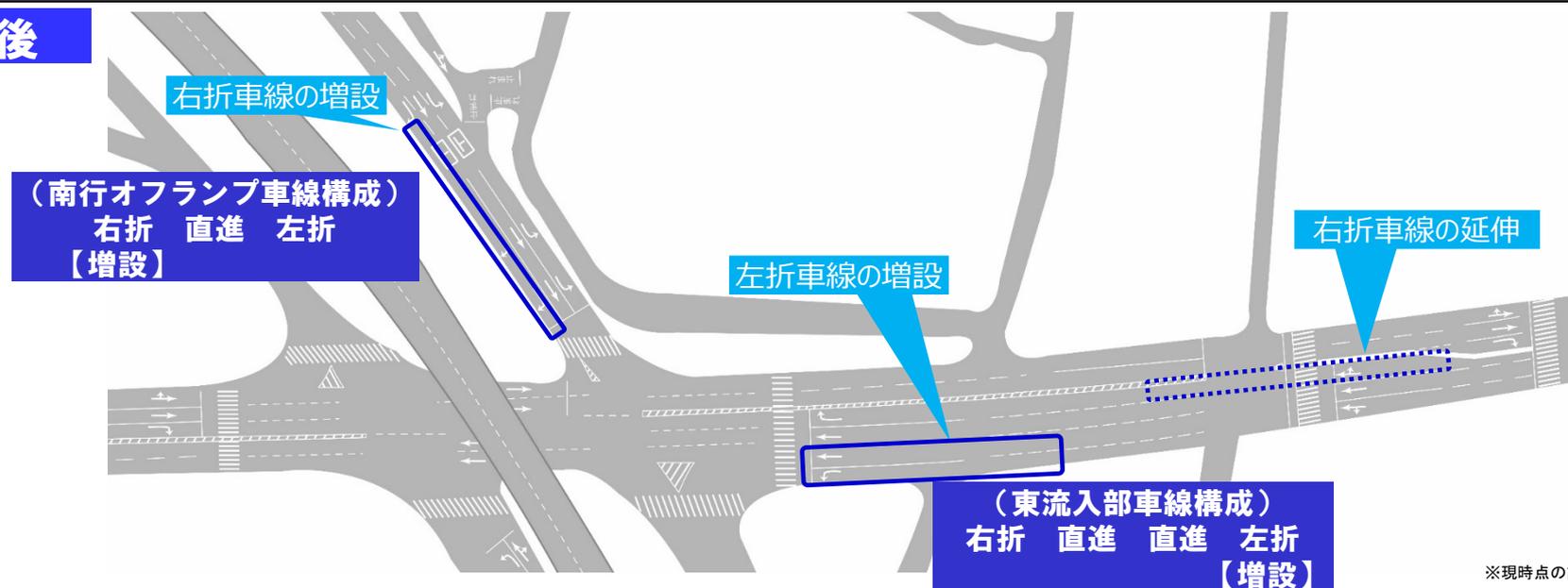
### 3-3. 大谷交差点の渋滞対策

○大谷差点では、第二阪和国道・南行オフランプの右折車線の増設及び、東流入部の左折車線増設と右折車線の延伸を実施予定。

#### 対策前



#### 対策後



※現時点の設計案



平成30年度  
第1回 和歌山県道路交通渋滞対策協議会資料



観光地における交通状況と対策案

和歌山県道路交通渋滞対策協議会





# 白浜地区における交通状況

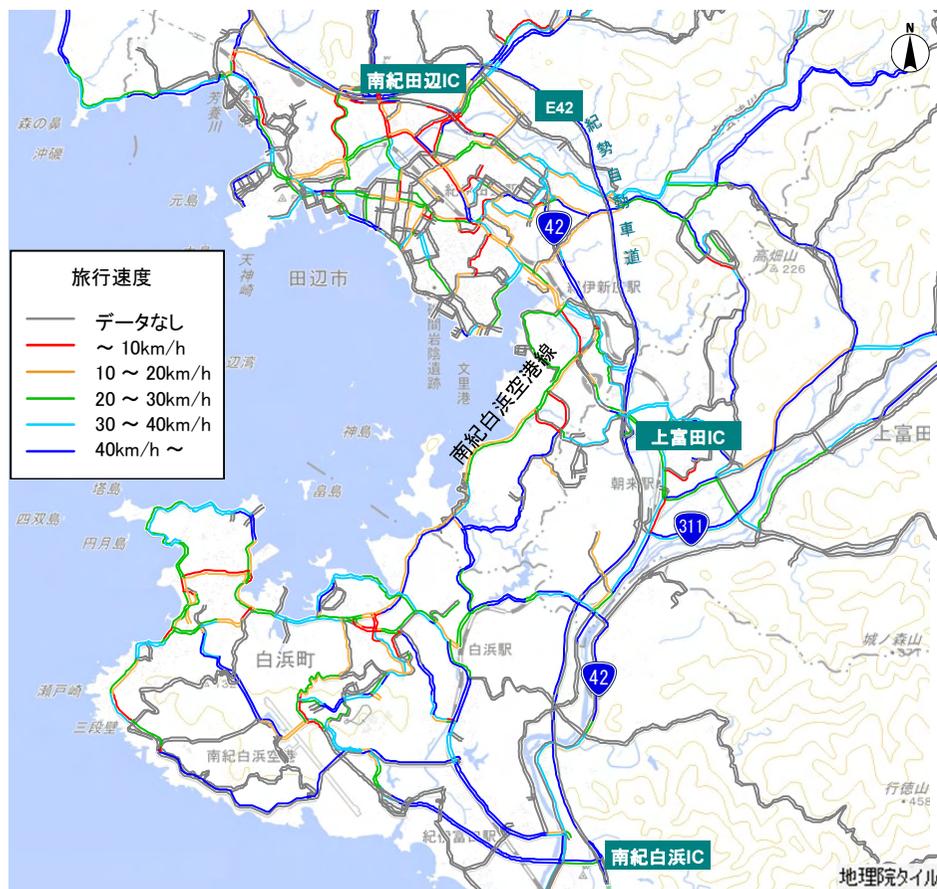
# 白浜地区における旅行速度①

【繁忙期における旅行速度:2017年GW 17-18時台】

○秋季にくらべると旅行速度が低下している路線が多い。特に県道33号南紀白浜空港線は5km/h以上の速度低下区間がみられる。

## GW期間の旅行速度(夕方17-18時台)

### ◆旅行速度



### ◆平日との旅行速度差(GW期間-秋季平日)



ETC2.0プローブ情報(GW期間(H29/5/3~5/5の3日間)、秋季平日(H29/9月~11月平日))

# 白浜地区における旅行速度②

【繁忙期における旅行速度:2017年お盆 17-18時台】

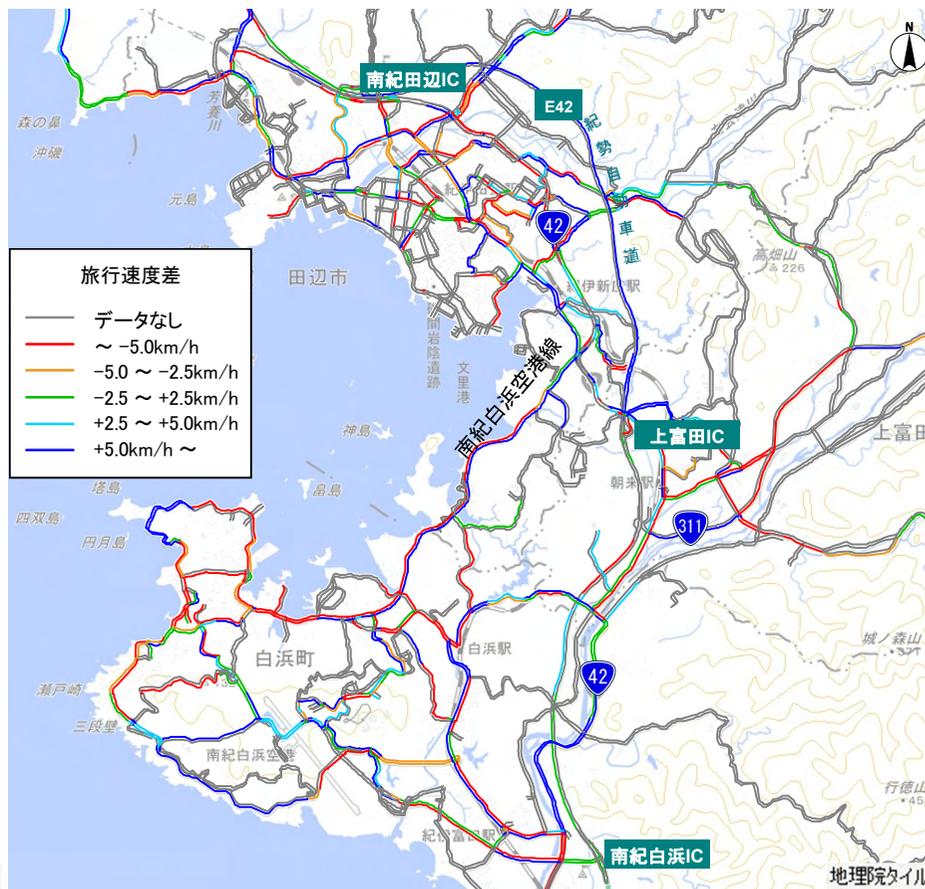
OGWと同様の傾向であり、特に県道33号南紀白浜空港線は5km/h以上の速度低下区間がみられる。

## お盆期間の旅行速度(夕方17-18時台)

### ◆旅行速度



### ◆平日との旅行速度差(お盆期間-秋季平日)



ETC2.0プローブ情報(お盆期間(H29/8/12~8/14の3日間)、秋季平日(H29/9月~11月平日))

# 白浜地区における利用経路比較

【繁忙期(GWとお盆)における利用経路分析】

○白浜の観光地(白良浜、アドベンチャーワールド、とれとれ市場)の利用経路は南紀白浜空港線の利用割合が高い。  
 ○白良浜やアドベンチャーワールドでは、フラワーラインの利用が10%以上ある。

## 白良浜



白良浜及び周辺宿泊施設街付近を走行した車両(338台)の各道路の利用率

## アドベンチャーワールド

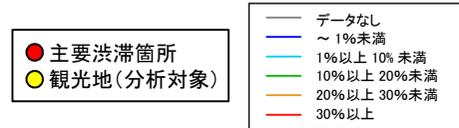


アドベンチャーワールド駐車場出入口付近を走行した車両(214台)の各道路の利用率

## とれとれ市場



とれとれ市場駐車場出入口付近を走行した車両(505台)の各道路の利用率



ETC2.0プローブ情報(GW期間(H29/5/3~5/5の3日間)及びお盆期間(H29/8/12~8/14の3日間)の合計)

# 白浜地区における立ち寄り地分析

## 【繁忙期(GWとお盆)における立ち寄り地分析】

- 白良浜及びアドベンチャーワールドを出発した交通は、とれとれ市場周辺(とれとれパーク)に立ち寄るものが多い。
- 帰宅時の利用経路が南紀田辺ICに集中する要因と考えられる。

### 白良浜



### アドベンチャーワールド



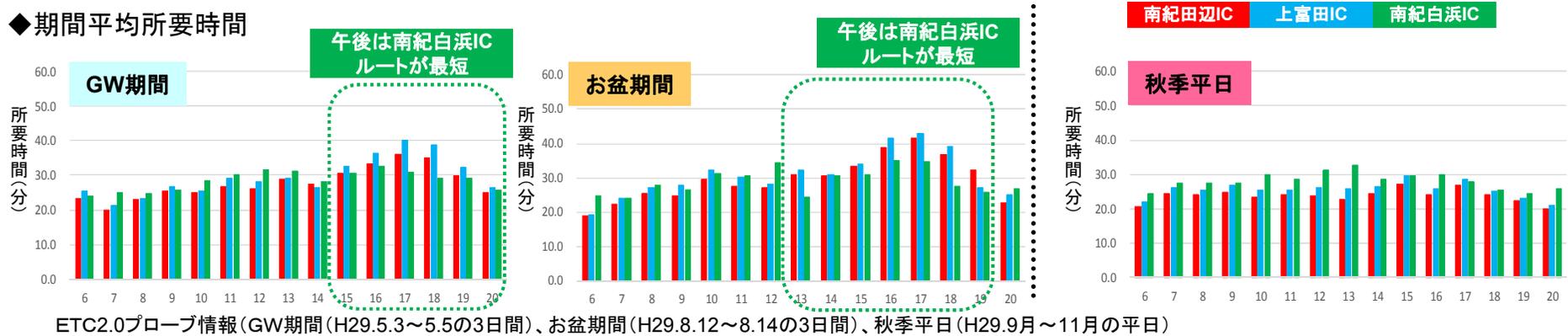
図中の黒枠内を着地とした交通を対象に、その後の着地に赤丸をプロット  
ETC2.0プローブ情報(GW期間(H29/5/2~5/7の6日間)及びお盆期間(H29/8/10~8/16の7日間)の合計)

# 白浜地区における所要時間比較①

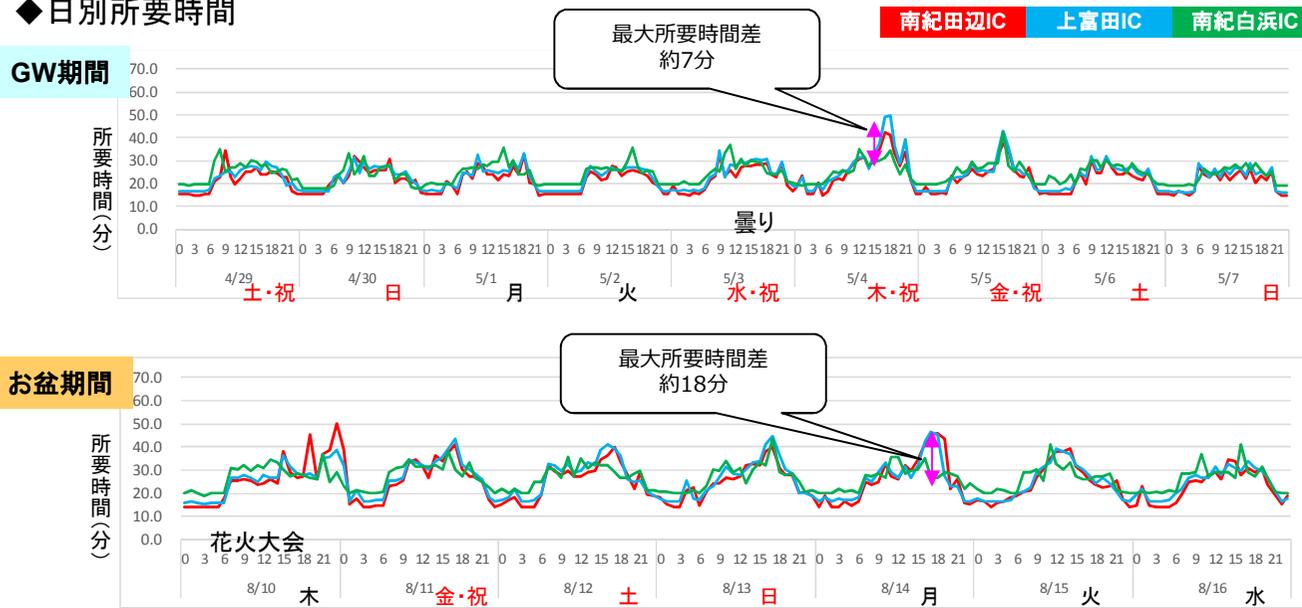
【繁忙期における経路別の所要時間比較: 白良浜出発】

- 通常期は南紀田辺IC利用の所要時間が最短である。GW、お盆ともに午後に南紀白浜IC利用が最短となる。
- 南紀田辺IC利用と南紀白浜IC利用の時間差は、GWに最大約7分、お盆には最大約18分である。

## ◆期間平均所要時間



## ◆日別所要時間



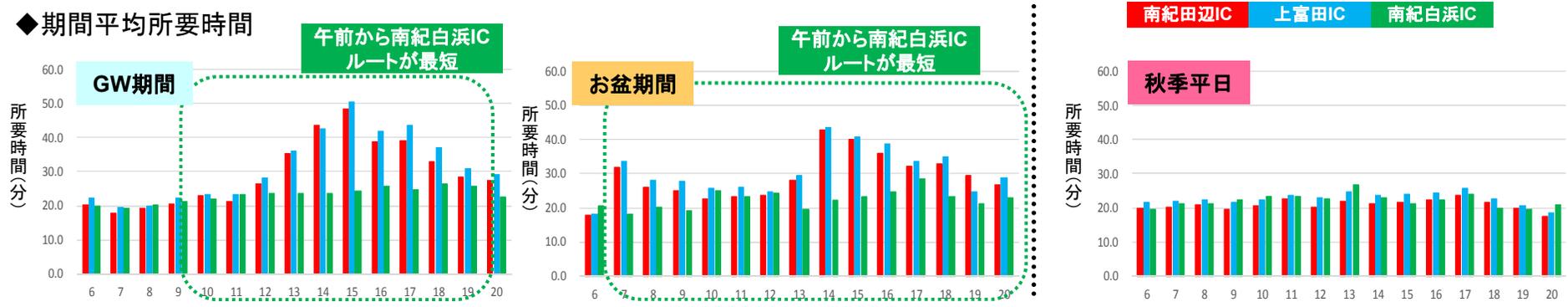
ETC2.0プローブ情報(GW期間(H29.4.29~5.7の9日間)、お盆期間(H29.8.10~8.16の7日間))

# 白浜地区における所要時間比較②

【繁忙期における経路別の所要時間比較: アドベンチャーワールド出発】

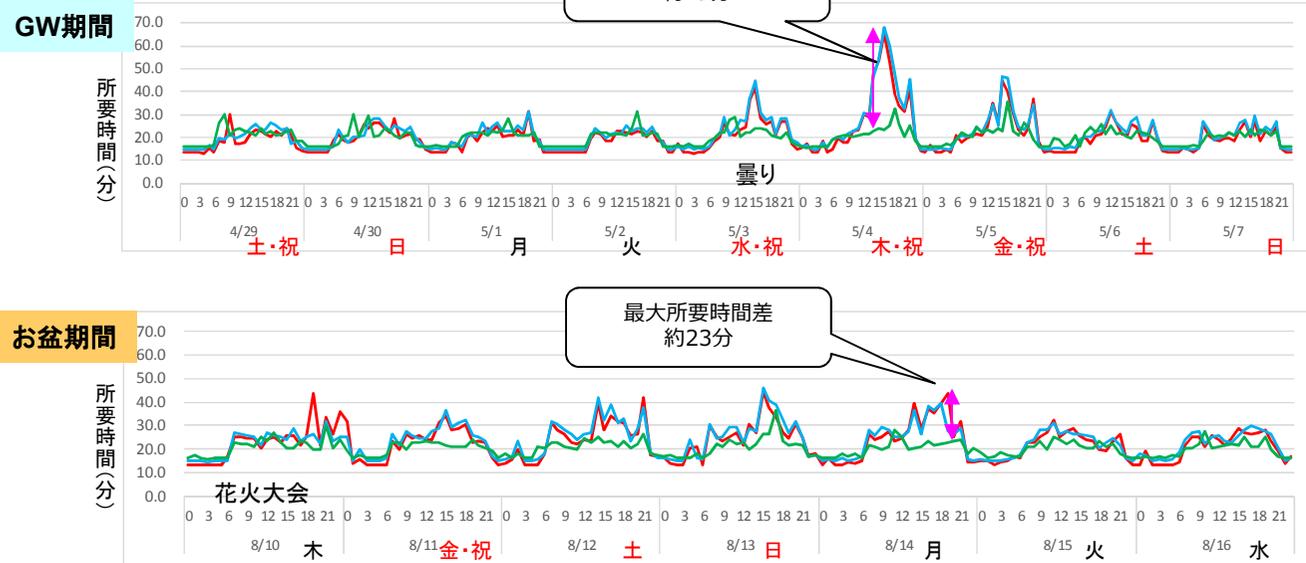
- 通常期は南紀田辺IC利用と南紀白浜IC利用での所要時間は同程度。GW、お盆とも午前中から南紀白浜IC利用が最短となる。
- 南紀田辺IC利用と南紀白浜IC利用の時間差は、GWに最大約49分、お盆には最大約23分である。

## ◆期間平均所要時間



ETC2.0プローブ情報(GW期間(H29.5.3~5.5の3日間)、お盆期間(H29.8.12~8.14の3日間)、秋季平日(H29.9月~11月の平日))

## ◆日別所要時間



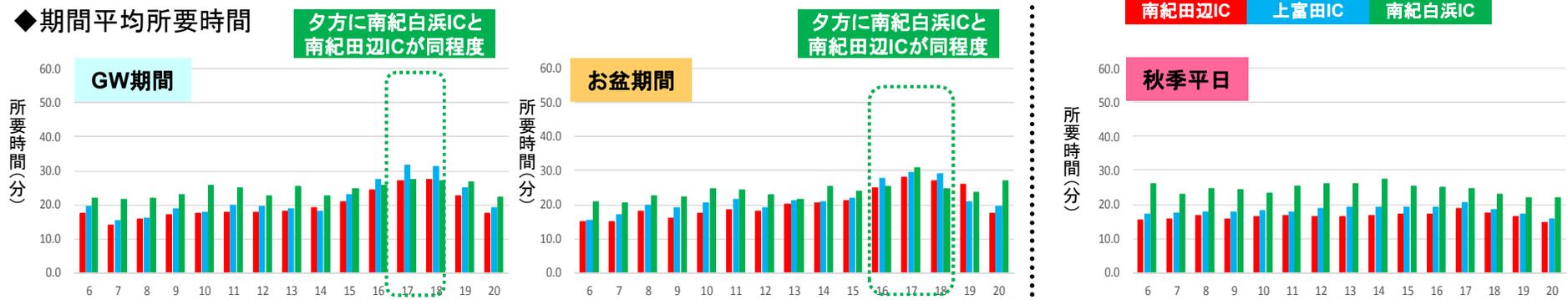
ETC2.0プローブ情報(GW期間(H29.4.29~5.7の9日間)、お盆期間(H29.8.10~8.16の7日間))

# 白浜地区における所要時間比較③

【繁忙期における経路別の所要時間比較:とれとれ市場出発】

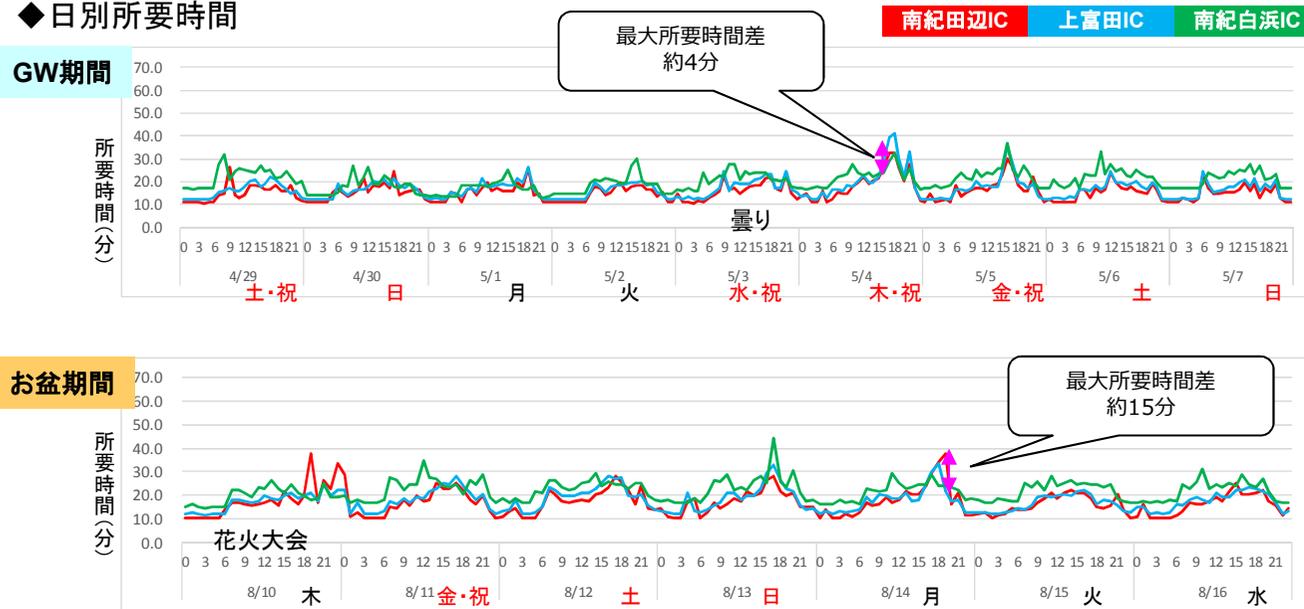
- 通常期は南紀田辺IC利用の所要時間が最短である。GW、お盆ともに夕方に南紀白浜IC最短となる場合がある。
- 南紀田辺IC利用と南紀白浜IC利用の時間差は、GWに最大約4分、お盆には最大約15分である。

## ◆期間平均所要時間



ETC2.0プローブ情報(GW期間(H29.5.3~5.5の3日間)、お盆期間(H29.8.12~8.14の3日間)、秋季平日(H29.9月~11月の平日))

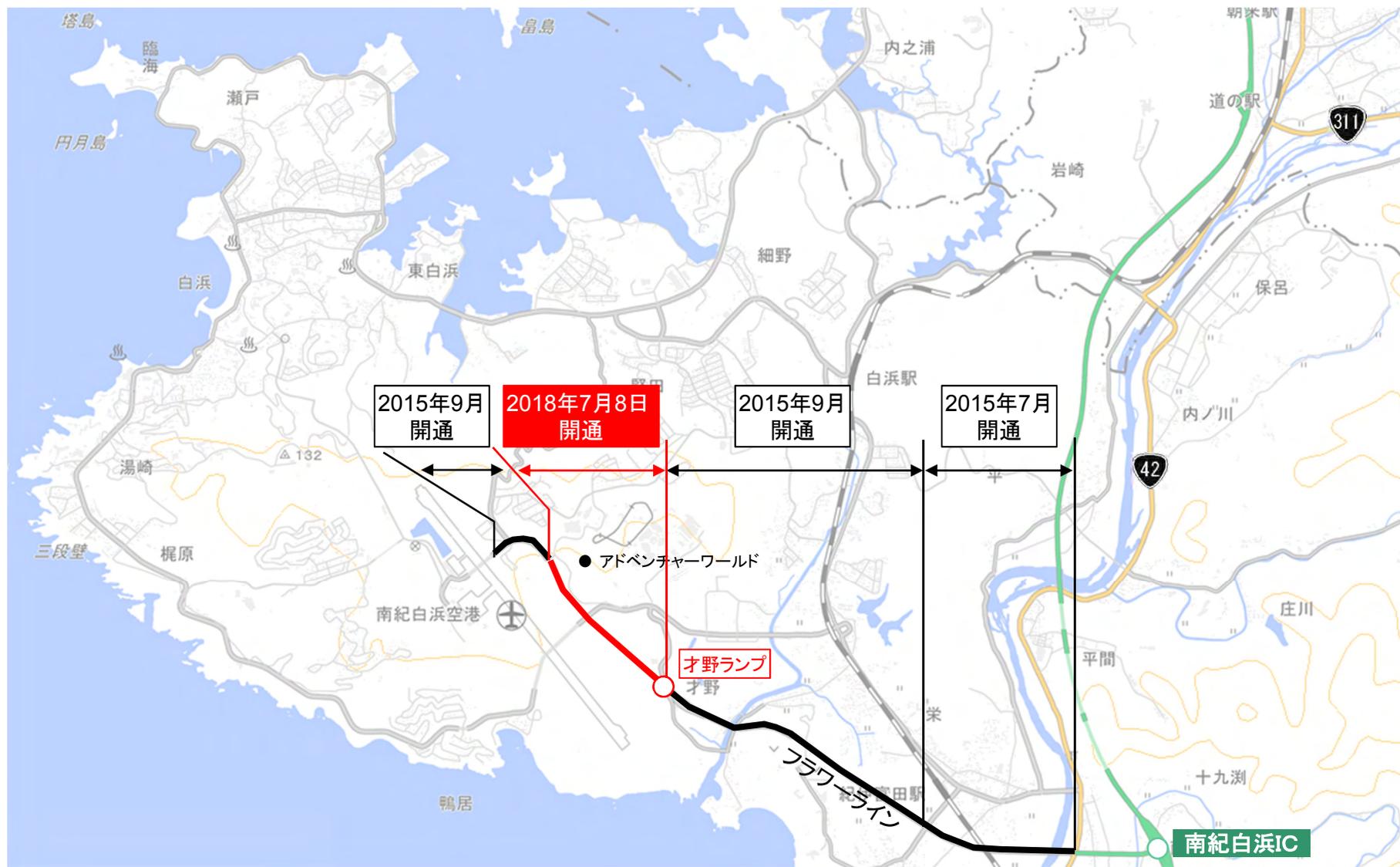
## ◆日別所要時間



ETC2.0プローブ情報(GW期間(H29.4.29~5.7の9日間)、お盆期間(H29.8.10~8.16の7日間))

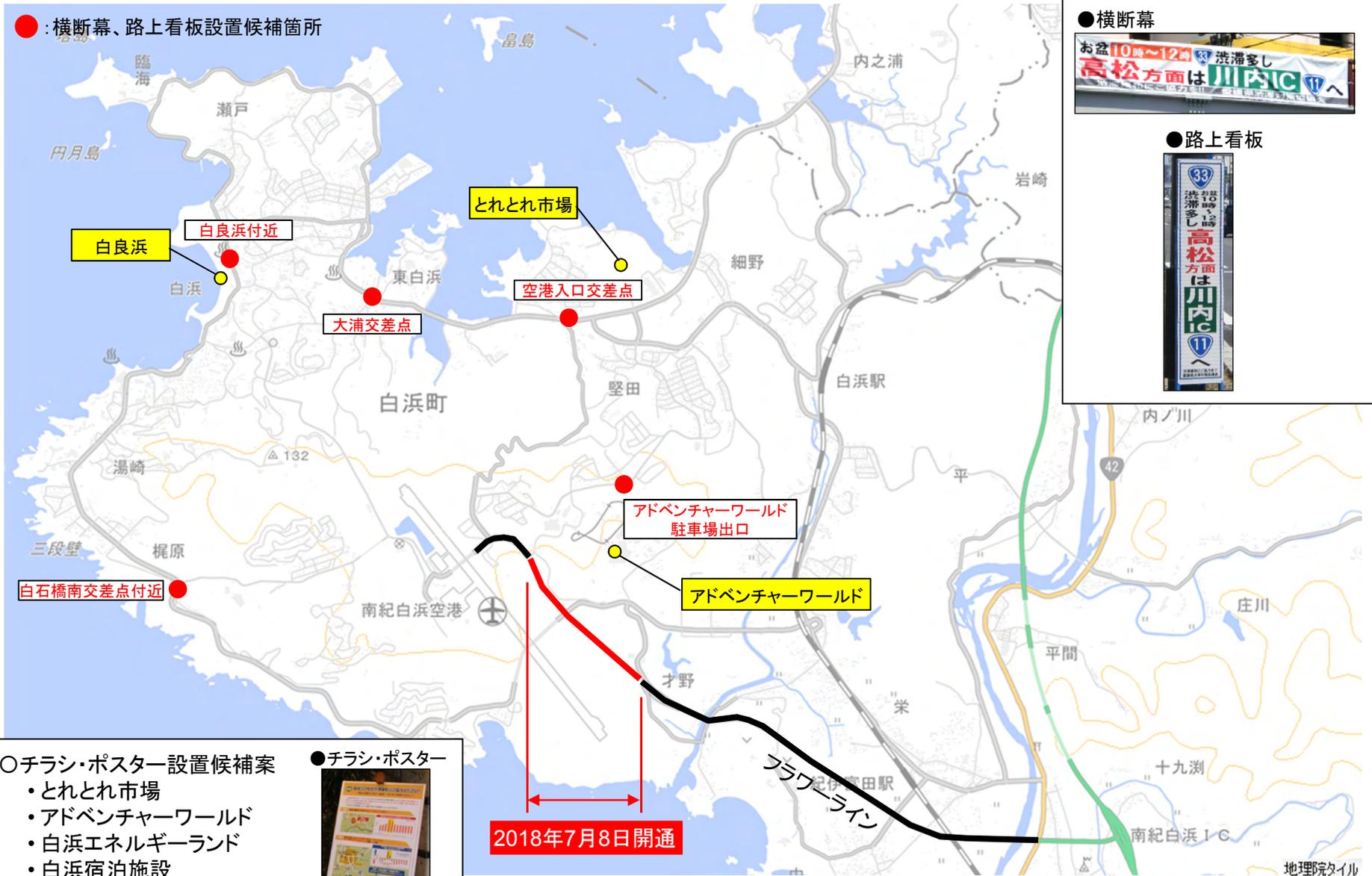
## 県道フラワーラインの整備状況

- 県道フラワーラインの未開通区間が2018年7月8日に開通し、全線開通となった。
- 南紀白浜ICと白浜温泉街方面を結び、周辺の混雑緩和が期待される。
- 全線開通に伴い、南紀白浜ICへのアクセスに要する時間の短縮が期待される。



# 白浜地区における対策立案

● : 横断幕、路上看板設置候補箇所



○ 経路誘導案

● 横断幕



● 路上看板



○ チラシ・ポスター設置候補案

- ・ とれとれ市場
- ・ アドベンチャーワールド
- ・ 白浜エネルギーランド
- ・ 白浜宿泊施設
- ・ 道の駅くちくまの

● チラシ・ポスター



2018年7月8日開通

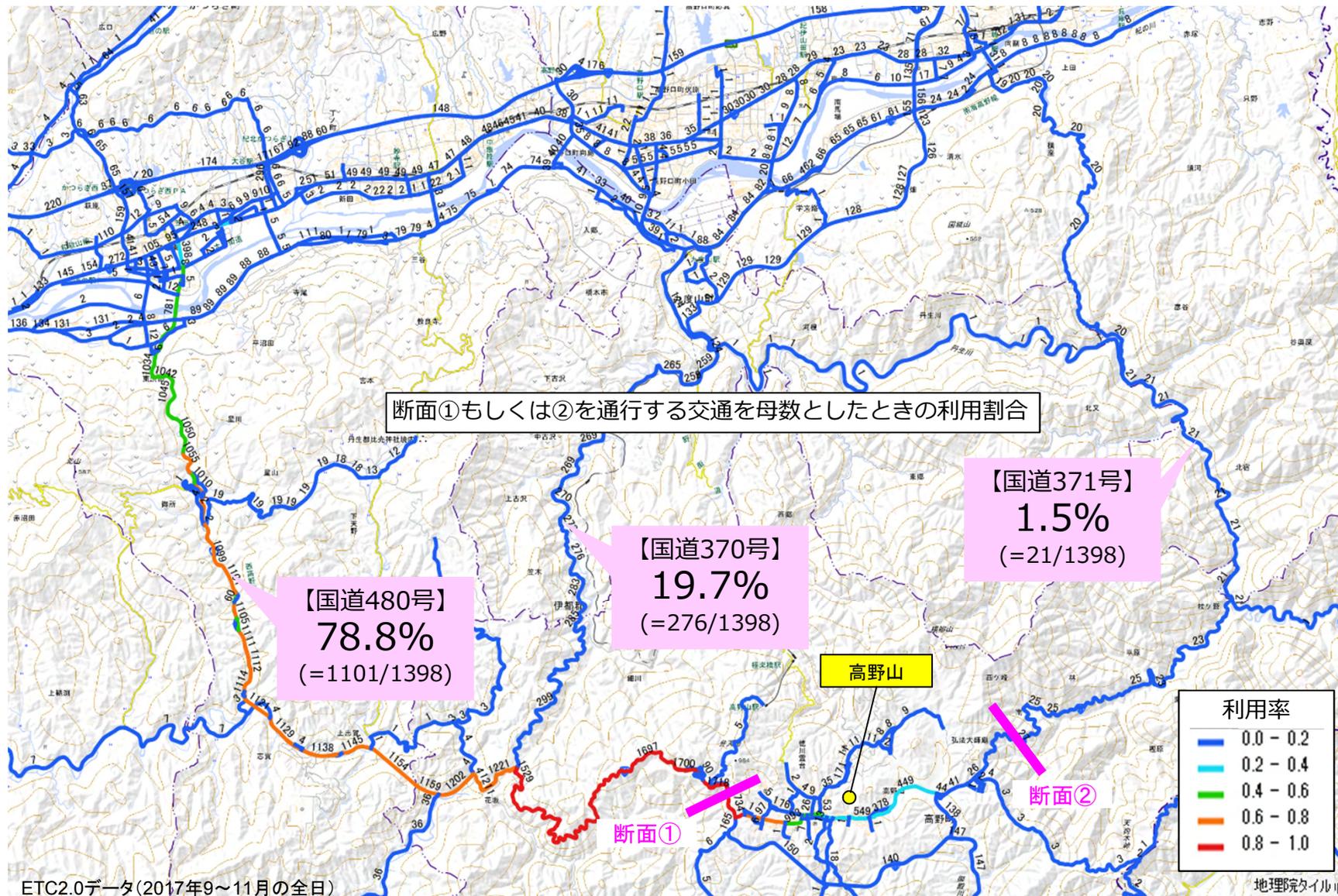


## 高野山へのアクセス道路の交通状況

# 高野山へのアクセスルートに関する分析①

【高野山付近を利用する交通の路線分担】

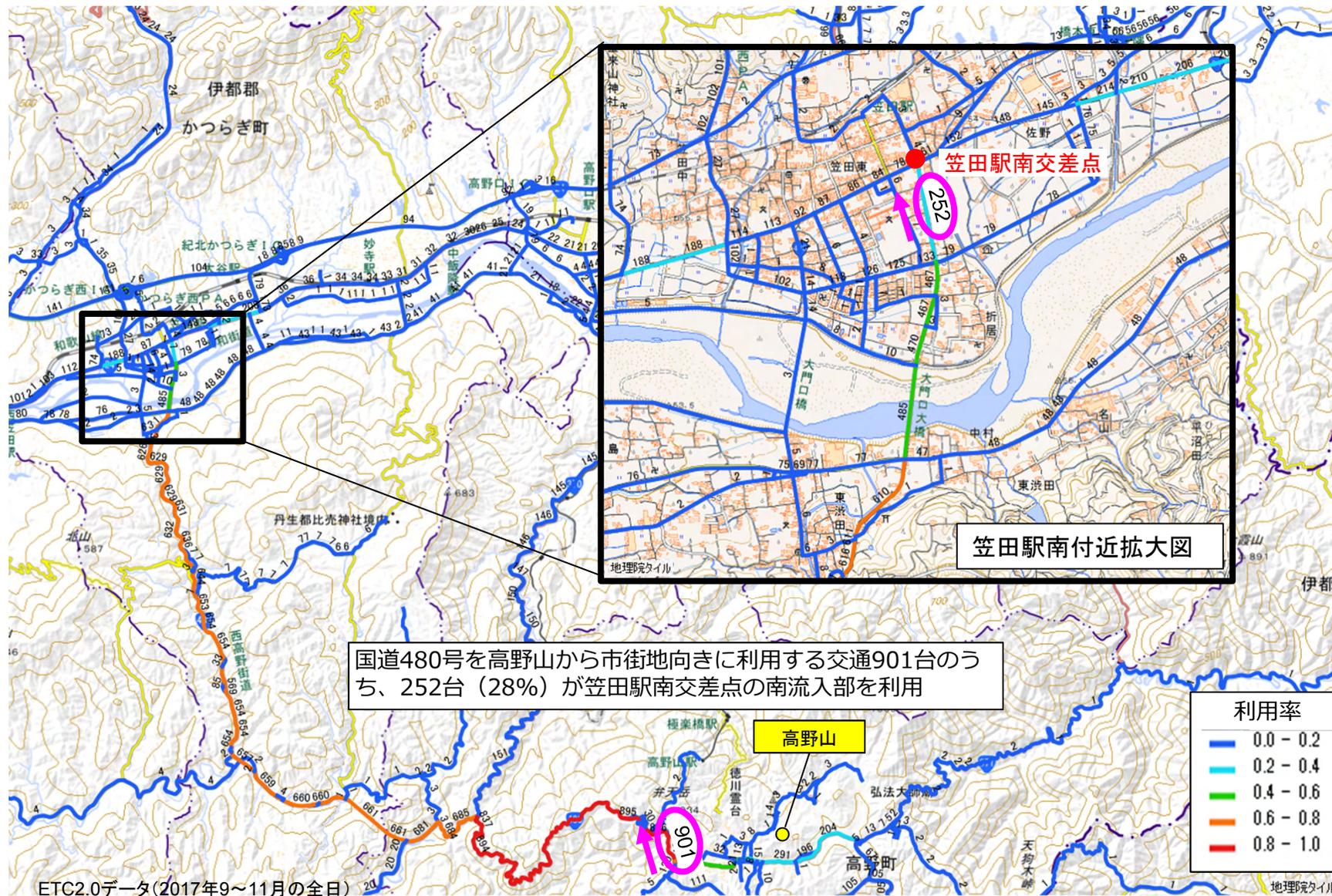
○高野山に流出入する交通の主要ルートは国道480号である。



## 高野山へのアクセスルートに関する分析②

### 【国道480号の交通流動】

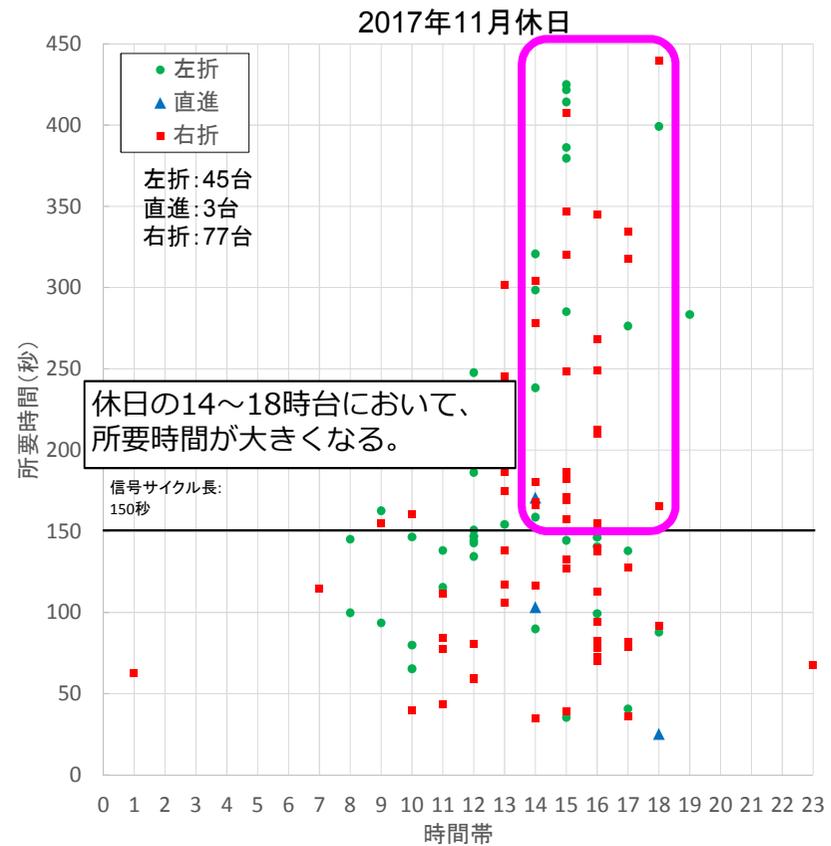
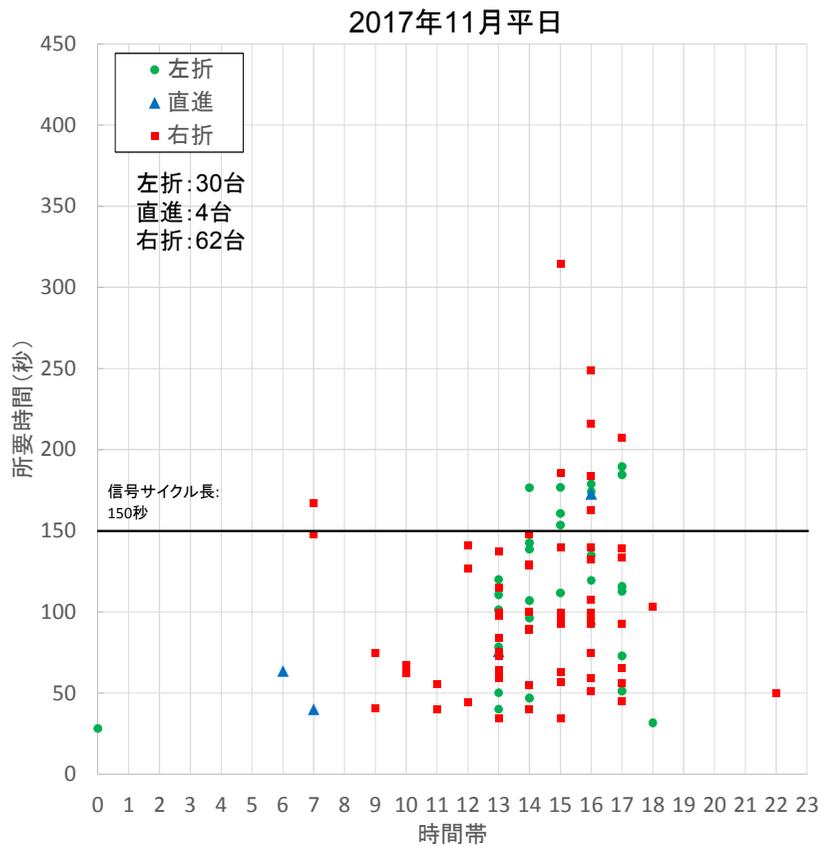
○高野山の利用交通の一部が、笠田駅南交差点(主要渋滞箇所)の南流入部(流入3)の混雑に影響を及ぼしていると考えられる。



# 高野山へのアクセスルートに関する分析③

## 【笠田駅南交差点の南流入部の所要時間】

- 笠田駅南交差点における南流入部の所要時間は休日の夕方に大きくなる。
- 高野山の観光入込客数が最も多い11月は(H28和歌山県観光動態調査)特に、高野山関連の交通が笠田駅南交差点の混雑に影響を与えていると推測される。



ETC2.0データ(2017年11月平休別)



# 高野山へのアクセスルートに関する分析⑤

【国道480号からICへの案内看板による誘導】

○高野山から国道480号を利用し京奈和自動車道にアクセスする際、設置されている案内看板の多くは紀北かつらぎICへ誘導。



撮影日;H30.5.31

# 高野山へのアクセスルートに関する分析⑥

【国道480号(高野山付近)と紀北かつらぎICを利用する交通の経路】

○高野山から紀北かつらぎICを利用して和歌山市方面へ向かう交通が、現在事業中の県道125号那賀かつらぎ線を介して、かつらぎ西ICを利用することにより、笠田駅南交差点の南流入部(流入3)の負荷軽減が期待される。

